關大

発行所
関西大学校友会
〒564 吹田市山手町3-3-35
発行人　金田雅一
電　話 06(388)1121 代表
FAX 06(380)8476
振替口座大阪3ー55594番

稲野理事長急逝

追って法人葬

百周年事業に尽力

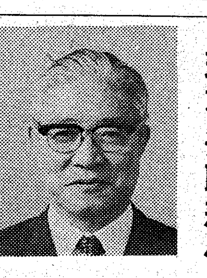
"早過ぎる他界"を惜しむ

"冬の時代"へ施設充実など全力投球中の矢先

元気だったころの稲野理事長
（平成4年2月、100周年記念会館特別応接室で）

本学理事長、稲野治兵衛（いなの・じべえ）氏が、七月七日午後四時十四分、胃がんのため、一日から入院していた吹田市津雲台の新千里病院で逝去された。七十四歳だった。葬儀・告別式は十日正午から吹田市桃山台の千里会館で、喪主・妻節子さん、葬儀委員長・大西昭男学長で執り行われ、関西大学の教職員、学生、卒業生をはじめ政財界、教育界、官公庁など各界、また地元の市民ら約二千人が参列、別れを惜しんだ。法人葬の日程は未定。

理事長職務代行に大西学長



関西大学は、七月八日、稲野治兵衛理事長の死去に伴い、臨時理事会を開き、理事長の職務代行に大西昭男学長・理事を選んだ。任期は平成四年九月三十日まで。

毎日新聞で敏腕ふるう

稲野理事長は大正七年一月生まれ。箕面市出身。日米開戦の年、昭和十六年に関西大学法文学部政治学科を卒業。学生時代、昨年生誕一〇〇年祭が催された関大中興の祖といわれた岩崎卯一先生の講義を熱心に受け、「聴講時間ではボクが一番」と、自慢していた。毎日新聞社（当時、大阪毎日新聞社）に入社、毎日新聞大阪、東京の社会部長をつとめ、昭和四十三年大阪本社編集局長、四十七年取締役西部本社代表、四十九年常務・大阪本社代表、五十年専務・東京本社代表を経て五十二年、毎日新聞の新旧会社分離に伴い、旧社の株式会社毎日の社長。

特に東京本社社会部長時代に暴力団の実態にメスを入れた企画「組織暴力の実態」を紙面で展開、暴力団内部にまで深く踏み込んだキャンペーンとして高い評価を受け、日本新聞協会賞を受賞した。

副理事長の在任10年間

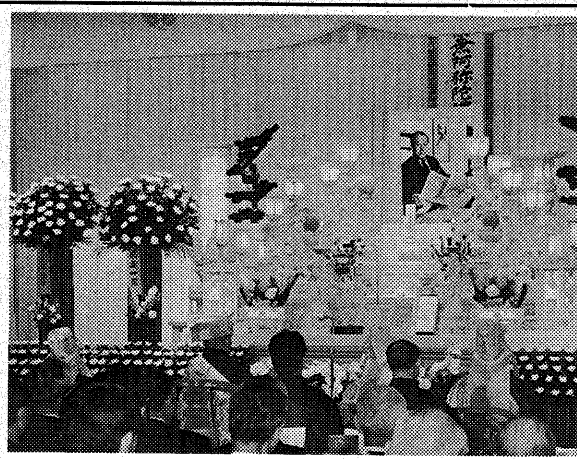
関西大学には昭和五十五年理事に就任。翌五十六年六月に常務理事、同年十一月副理事長になり、当時の久井理事長を補佐。本学百周年記念事業のさいには、実行委員長として事業計画推進・募金集めに奔走、久井理事長を助けた。十年間に及ぶ副理事長を経て、平成三年八月に急逝した久井氏のあとをつぎ、同年九月理事長に就任したばかり。

昨年9月に理事長就任

平成四年一月には日本私立大学連盟の常務理事に選出された。理事長在任期間は、わずか十カ月。

十八歳人口が激減する厳しい時代を控え、「これからは学生が大学を選ぶ時代になる。"設備のいい大学"が選択の重要なファクターだ」と、高槻校地の総合情報学部の設置に伴う諸施設の充実など、並々ならぬ情熱を傾けていた矢先だけに、理事長の"早過ぎる他界"を惜しむ人は多い。

葬儀・告別式に2千人


別れを惜しんだ稲野理事長の葬儀・告別式
（吹田市・千里会館で）

七日から八日朝にかけて「稲野理事長急逝」の衝撃的なニュースが、全国の校友たちの間を走った。昨年八月に急逝された久井忠雄前理事長の驚きの記憶がまだ新しく、校友同士の電話連絡で、新聞報道で事実を知らされた卒業生らは「エッ」と、いった切り、絶句。

通夜に千人 言葉少なに

通夜（九日午後七時から千里会館）に駆けつけた人たちは千人を超えた。一人一人が沈痛な面持ちで、言葉少なにあいさつをかわし、遺影に深々と頭を下げた。

葬儀・告別式の当日、式場の千里会館には、午前十一時過ぎからぞくぞくと参列者が集まり、用意された椅子席はまたたく間に埋まり、多くの人たちは式場外の街路で待機した。この日、大阪は三二・五度と、今夏最高の気温を記録。参列者は流れ落ちる汗をぬぐいながら、元気だったころの"稲野さん"に思いをはせた。

遺影に注目 静かな対話

正午きっかりに読経が始まった。白菊で飾られた祭壇の正面には、毎日新聞を広げてくつろぐ元気な稲野理事長の遺影が「やあ、いらっしゃい」と、語りかけているよう。その遺影から目をはなさず、いつまでも見つめ続ける老校友、不自由な身体をおして参列した理事長と机を並べた同期生、しきりにまぶたを押さえたり、ハンカチで目をぬぐう人たち――静まりかえった式場の中で、遺族はもちろん全員が、それぞれの「故人」と静かな対話をしているように見える。

友人代表として、毎日新聞社専務・大阪本社代表の迫田太氏が「毎日新聞時代、ジベエさんと呼ばれて慕われ、部下への思いやりに満ちた稲野さん。あまりにもあっけない別れでした。もうあの独特の声に接することは出来ません」と、真情あふれる弔辞を述べた。また各方面から寄せられた弔電は千数百通。日本私立大学連盟・西原春夫会長ら、その一部が披露された。

途切れなく 長い焼香列

大西葬儀委員長、喪主の節子さん、遺族の順に焼香が始まった。原田憲衆議院議員、中川和雄大阪府知事、田島尚治大阪府会議長、西尾正也大阪市長、北山篤大阪市会議長、林實豊中市長、小池唯夫毎日新聞社社長、斎藤守慶毎日放送社長、畑下辰典本学評議員会議長、植垣幸雄校友会会長、長谷川恵一本学教育後援会会長…次々と代表焼香の名前が読み上げられ、静かな列が続く。

引き続き一般焼香へ。数珠をしっかりと握りしめた喪服姿の長い列が、途切れることなく正面の祭壇へと進む。遺影に一礼して、しっかりと手を合わす。「これからという時、残念です」「さようなら理事長」。

校友評議員推薦特別委が発足

委員長に山本副会長を選出

第1回目の校友評議員候補者推薦特別委員会

法人評議員の任期満了にともなう校友評議員候補者推薦特別委員会は、第一回委員会を六月二十四日午後六時から新阪急ビル12階パレス会議室で開催した。

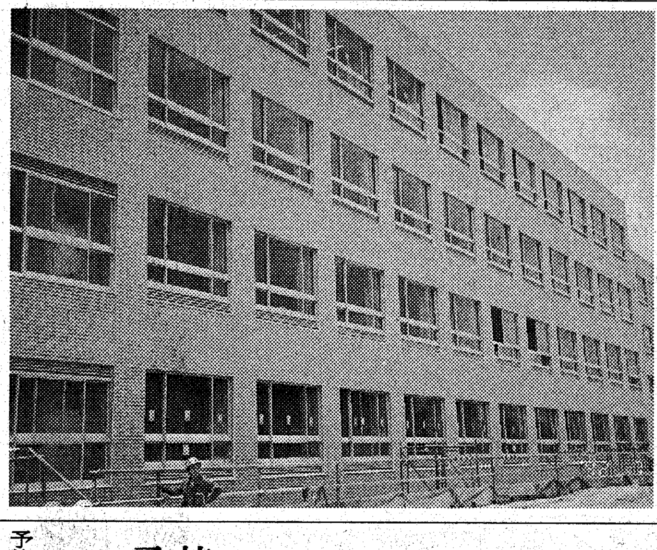
当日は、冒頭に植垣会長から、今次法人評議員推薦の経緯と、推薦に当っての会長としての所見が述べられ、特に現下の私学をとり巻く極めて厳しい情勢を見据えて、母校の経営に参画する重大性に鑑み、将来展望に立った社会的経験豊富で視野の広い人材を、各界各層から均衡を失しないよう推薦を行われたい旨の要望があった。

ついで正副委員長の選出にうつり、委員長に山本守昭氏（副会長）、副委員長に一軸浩幸（総務部長）、中上光雄（財務部長）の両氏を選出して具体的審議に入った。

委員会は、選考期限である七月二十五日法人議長への通知を前提に、候補者一〇〇人の推薦に向けて、今後精力的に選考作業と取り組むことになり、過密な業務の間を縫って集中的に選考日程を組み立てて推進することを決めた。

完成近い少人数教室棟

竣工式は9月18日


完成間近い少人数教室棟

学生や教員ら待望久しい第一学舎（法文学舎）の少人数教室棟が近く完成、九月十八日、竣工式が行われる。同教室棟は昨年七月に着工、順調に工事は進み、建物はほぼ出来上がり、八月末、完成の予定。

ゼミナールなどの少人数用の教室は、現在、法文学舎のあちこちに分散、授業のたびに不自由している。こうした教室を一カ所に集め、効率的な運用をめざす。第二グラウンドの一部を割譲して建設したもので、鉄筋コンクリート造り地下一階地上四階建て、延べ七千二百四十八平方㍍。冷暖房完備で、備品を含めた総工費は二十九億四千万円。

九月下旬の後期授業から使用する。

一階は合同ゼミ、一般ゼミ、二階は語学、法廷、古文書実習、三階は語学、特別ゼミの各教室が配置、最上階には、情報処理関係、心理学実験、心理行動観察、地理学実習室などに充てられる。一番多い一般ゼミ教室は二十七室あり、語学教室十二室のほか特別教室も十室設けられている。教室数は全部で五十八室になる。

石田先生が奨励賞受賞

本学の石田浩経済学部教授が、アジア経済研究所の平成四年度「発展途上国研究奨励賞」を受賞、七月一日、同研究所国際会議場で表彰式があった。

六月十九日開催の発展途上国研究奨励賞審査委員会で本年度の優秀作品として、石田教授の「中国農村の歴史と経済ー農村変革の記録ー」（平成三年三月、関西大学出版部刊）が選ばれた。

退職の西岡先生が寄付

今年三月、定年退職した本学名誉教授、西岡孝男氏が、六月二十二日、課外教育活動振興に役立ててほしいと、二十万円を本学に寄付した。

葦の雫

「ミンボーの女」を観た。朝日新聞によると観客動員数一四〇万人に達したそうだ▼ミンボーとは民事介入暴力の略称だ。敢然と暴力に立ち向う女弁護士のカッコイイ姿が映し出される。適度にユーモアがあり、飽きさせない。かの女弁護士は法的知識を駆使して民事事件を刑事事件に持ち込み、警察（正義の味方）の力を借りて、弱き者に団結の力を教えるのである。やはり暴力を鎮静、阻止するには如何に警察の力が大きいかを物語っているのである。それはまた、日本の警察や司法が、未だ国民の信頼を受け期待を担っていることを意味する▼そこでふと気づいたことは、関西法律学校として創設された我が関大校友には、警察官や弁護士など司法関係者が非常に多いという事である。各地で頑張る司法関係校友の労苦に想いが走った▼そして最も感動的であったのはラストシーンである。弱かった者が一致団結して暴力団を追い返し、「ヤッタ!」と叫ぶ瞬間である。この映画が目指したものは、一人一人が如何に弱くとも一致団結協力することによって、悪を制し正義を通すことの尊さ、喜びを訴えることにある▼それは淀の河原に繁る芦の葉が一本一本では手折れる弱きものでありながら、群生することによって如何なる洪水の力にも敗けない強さを発揮する姿を想起させる。これ正に関大の心ではないか▼かつて関大創立者の代表児島惟謙先生は「正義を権力より護れ」と説かれた。暴力団新法も施行されつつある今日、「正義を暴力から護れ」と叫んでおられるのではなかろうか。関係校友の一層の奮闘に期待する次第である。来る七月二十六日は参院選だ。司法の前の立法の分野でも、一層の校友の躍進が望まれる。

北緯38度線近く緊張の走る時

板門店は遠かった

坂本　寿栄子（28学二国）

五月五日午前七時三十分、ソウル北方約六十㌔の地点、板門店へ向って出発。

きょうは韓国もこどもの日であるから多くの人出を考えての出発であったが、案外車の流れもよく渋滞も少なく、片側四車線の道を走ることができたが、板門店八㌔手前の地点でストップの指令が出て、ここより北へは行けなくなった。（もちろん板門店へは行かれないのである）

朝鮮民主主義人民共和国の要人が韓国と会談のためここを通るからとの事である。「ここから北の方へ絶対にレンズを向けてはならぬ。カメラは持たないほうがよい」と言われた。さっと緊張が背筋を走る。陽はカンカン照りで暑いのになぜかゾッとする冷たさを消すことができなかった。

兵隊やポリスの腕章をつけた男たち、報道人らが多数歩きまわっている。広場には迷彩を施した戦車・戦闘機・ヘリコプター・ミサイル等が待機している。どこからどんな人が監視しているかもしれないと思うとおちつけない。

イムジン川が丸く曲って流れ、自由の橋が仮鉄橋に架けられ、その右側には旧鉄橋の橋脚だけが灰色ににぶく光りながら残されている。その少し手前に、望拝壇と彫られた大きな碑が建てられている。

一月一日の早朝、離散家族たちがここから北に向って互いの健康や再会を祈るのだそうだ。同じ血を持つ民族が、どんな思いで祈るのか、父や母や兄弟姉妹、友人、恋人にさぞ会いたいことであろうと思うと涙が止まらない。

要人がなかなか来ないので、板門店付近の模型を見る。三十八度線は直線でなく東の方は北方へ、西の方は南よりに入りこんで曲っていて、南北二㌔ずつの幅の非武装地帯が設けられ、地下道も作られていた。休戦会議場や自由の家も建っている。

やっと要人の車が来た。先導のパトカーが来る。再び緊張感におそわれる。ずいぶん多くの車が来た。そばの道に並んで迎えたのであるが、意外にも車中の人はにこにこしていて手を振ったり、車外に手を出して振る人もあって、張りつめた気がやわらいだ。

午後一時からの韓国の同窓会との合同交歓会があるので、急ぎソウル市へ引き返した。

韓国の経済力、国力の強さ、国民の心の持ち方のたくましさなど、いろいろと見て感動したり脅威をも感じたのであるが、ここに来て、この国にもこんな悲しいことが、まだ残されているのだと、つくづくとこの目で確かめることができたのである。

今のわたしには一日も早く、南北にわかれた両国の国民が自由に往来できるように祈ることしかできないのである。

◇　◇

国境銃（くにざかいつつ）持つ兵に青嵐
韓国（からくに）の城（き）の辺（へ）はいづこきりの花
つつじ咲く峡（かい）にひびくはアリランの歌
チマチョゴリ裾はなやかに柳絮（りゅうじょ）舞ふ
晩春にハングル文字の登り窯
山藤のゆれる彼方に対馬あり

校友名簿の予約が殺到

既に千通以上

平成四年版「校友名簿」の予約申し込みが早くも校友会へ殺到――四年ごとに発行する全校友約延べ二十四万人登載の「校友名簿」は、平成五年三月刊行予定だが、卒業生の最新のデータ（住所、電話番号、勤務先など）を整え、基本カード作成に万全を期すため、全卒業生あてに照会の往復ハガキを七月九日に発送した。

同名簿の予約申し込みも兼ねているが、さっそく十三日には、約千通の申し込みハガキが配達され、担当者らは対応に追われた。

今春卒業生の名簿を刊行

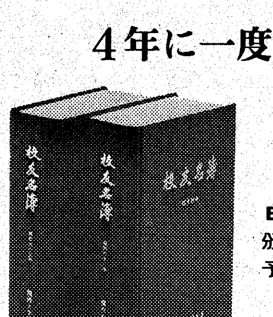
残部少々あります

校友会は平成四年三月に卒業した五、八八三人掲載の校友名簿（学部別・B五版・一二三㌻・頒価二千円）を刊行、予約者には七月十日に郵送した。

残部が少々あり、ご希望の校友は、住所、氏名、卒業年、学部を記入の上、二千円を現金書留で、〒五六四　吹田市山手町三ー三ー三五　関西大学会館　校友会事務局名簿係へお送り下さい。

校友名簿

4年に一度の改訂版



平成4年版

B5版　2、430頁
頒　価　10、000円
予約特価　9、000円

平成5年3月刊行

ご予約は早めに

名簿は、明治22年関西法律学校の第1回卒業以来、法人の設置した学校（大学院、学部、予科、専門部、短大、工専、関甲、二商、一高）の全卒業生、延べ24万1千名を五十音順に配列し、物故者も漏れなく収載します。登載内容は、①姓名②卒業年・学部③勤務先④自宅住所⑤自宅電話―の順に掲載します。

尚、ご予約いただいた方には後日振込用紙を送付いたします。

関西大学校友会

会と催し

▽福岡支部総会　七月二十二日（水）午後六時半　福岡市・中国料理「い和園」
▽富山支部総会　七月二十六日（日）午後一時半　富山駅横「第一イン富山」11Fアルシェフ
▽経済人クラブ第一一七回例会　七月二十七日（月）午後六時　新阪急ホテル
▽北九州支部総会　八月一日（土）午後六時半　小倉ホテル
▽堺支部総会　八月二日（日）午後四時　楓林閣
▽岐阜支部総会　八月五日（水）午後六時半　岐阜グランドホテル
▽落語大学創立30周年記念大会　八月八日（土）午後三時　関西大学一〇〇周年記念会館
▽平野区支部納涼ビールパーティー　八月八日（土）午後六時　平野本町・日野上ビル4F（会費千円）
▽西宮支部総会　八月二十一日（金）午後六時　武庫川学院第3学舎（旧甲子園ホテル）
▽本学体育会相撲部創部百周年記念祝賀会　九月十三日（日）午後一時　関西大学百周年記念会館大ホール

新しい包装文化をひらく
ザ・パック

74年の歴史に支えられた
ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama
KATANO
1918
株式会社 カタノ
〒541 大阪市中央区北浜2丁目1番21号
北浜カタノビル1F
☎(06)231-0565～7
近鉄百貨店紳士服特選お誂えコーナー
上本町店・枚方店・奈良店・橿原店

内外国
特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鈴木・鮫島国際特許事務所
会長・弁理士　鈴木武夫
所長・弁理士　鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号
大花興産ビル2F・3F
（四ツ橋交差点西角
地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）
電話　大阪　〇六（五三二）七四三一（代）
国際テレックス　〇五二二ー五九〇五　TSIPOL
ファックス　〇六（五三二）七四三五

関西大学出版部 新刊案内

■この新刊案内には平成三年九月以降刊行のものを掲載しております。

法律行為論の研究　高森八四郎 著
前著『法律行為論上の基本的諸問題』に著者の代表作「和解の基礎に関する錯誤」のほか「損害賠償と示談の拘束力」ほかを収め、大幅に増補改訂した。比較法的見地から具体的に妥当な結論の導出を図る。
A5上製函入　四七六頁　定価七、〇〇〇円　〒310円

インド憲法　孝忠延夫 著
最近のアジア法研究の動向をも踏まえて、非常に長文にわたる憲法としても有名なインド憲法の特質を概説し、一九九〇年憲法第六七次改正時点でのインド憲法本文の全文を紹介・検討するものである。
A5上製函入　一九六頁　定価五、五〇〇円　〒310円

サマセット・モームの短編小説群　越川正三 著
モームは短編小説を一一七編書いたが、初期の意にそわない作品は全集に収録しなかった。本書は、日本に未紹介の二二編を含め、全短編小説を紹介し、論評した内外の読書界では初めての研究案内書。
A5上製函入　三七〇頁　定価六、五〇〇円　〒310円

GM―輸出会社と経営戦略―　井上昭一 著
第Ⅰ部では、ムーニー組織論は、経営実践が蒸留され制度化されたものであることを実証的に分析。第Ⅱ部では、GM発展史を組合成立、価格設定、多角化推進、組織改革など経営戦略を中心に分析。
A5上製函入　三三八頁　定価六、〇〇〇円　〒310円

産業構造の転換と中小企業―大阪における先駆的展開―　上田達三 著
中小企業のメッカ・大阪におけるその構造変容の実証分析による成果を、日本経済の成長発展、産業構造の転換過程のなかに体系づけて、豊富な資料を駆使して、現状の課題と展望を考究したもの。
A5上製函入　四九二頁　定価九、〇〇〇円　〒310円

技術と労働問題　西岡孝男 著
ピラミッド、火縄銃から半導体にいたる人類五千年の技術の歩みを辿りながら、ひろく労働問題、日本の経済・経営問題を論じ、その問題点を摘出している。
四六判　一八八頁　定価二、〇〇〇円　〒210円

関西大学東西学術研究所研究叢刊六ー二
実在と認識―中観思想研究Ⅱ―　丹治昭義 著
空の立場を提唱し、貫き通した般若経・中観思想では、佛陀も空であり、佛陀の教えも空である。空が縁起、相互依存であることを佛陀と佛陀の教説にも貫き通した中観派の立場を追求した。
A5上製函入　三八四頁　定価五、五〇〇円　〒310円

関西大学東西学術研究所研究叢刊八
近世対馬陶窯史の研究　泉澄一 著
第一級の史料である対馬藩の「宗家文書」をもとに、対州諸窯の実態とその窯史に取り組み、実証的な論考により対州諸窯をめぐる数々の歴史的な新事実や技術伝承の系譜を明らかにした本格的研究書。
A5上製函入　五三四頁　定価九、〇〇〇円　〒310円

関西大学東西学術研究所研究叢刊九
堺緞通―中国緞通技術の受容と輸出地場産業の成立―　角山幸洋 著
堺緞通は幕末に堺に導入され、輸出地場産業として安価な麻緞通がアメリカに多量に輸出されるが、明治三十年の保護関税公布により沈滞傾向をたどる。この盛衰過程を詳述したのち未公開資料を集大成。
A5上製函入　六四六頁　定価八、五〇〇円　〒360円

関西大学東西学術研究所訳注シリーズ六
イブン・ジュバイル旅行記　藤本勝次　池田修 監訳
十二世紀のスペイン生まれのアラブ人で、ムワッヒド朝のグラナダ大守の書記官のメッカ巡礼記。十字軍時代のムスリム世界の社会状態やノルマン朝下のシチリアを知る貴重な史料である。
A5上製函入　三九八頁　定価六、五〇〇円　〒310円

関西大学東西学術研究所資料集刊十七
中国語文法学史稿　龔千炎 著　鳥井克之 訳
古代の経書解釈に見られる文法研究の萌芽から最新の生成変形文法研究に至る歴史を概観し、現在の文法学界を代表する呂叔湘と朱徳煕の著作の論評と台湾におけるアメリカ構造主義による研究成果を紹介する。
A5　五〇六頁　定価五、〇〇〇円　〒310円

大阪の笑い　井上宏 著
人間にとっての笑いの重要性を説きながら、大阪人の生活態度や価値観と笑いの関係について分析。特に漫才の笑いや吉本新喜劇についての分析・考察はユニークで、全国に広がる大阪の笑いの正体を解明する。
四六判　二四八頁　定価一、三〇〇円　〒310円

《日本図書館協会選定図書》
パリを歩きま専科　乾昌明 著
著者が何度かのパリ旅行で体験したことをもとに、パリ市内全域を市販の観光案内書にはない、一味違った楽しさを繊細なペン画約一一〇点と洒落た紀行文で綴った、実に楽しみ深い書である。
A5判　二四六頁　定価一、八〇〇円　〒310円

◆ご購入は書店にご注文下さい。定価は消費税込みです。
〒564 大阪府吹田市山手町三ー三ー三五
電話(06)三八八ー一一二一　振替〈大阪〉七ー一二八七五
FAX(06)三八九ー五一六二
■関西大学出版部

新生城東支部が発足

支部長に辻氏を再選

平成四年度の城東支部総会が六月七日、城東区民ホールで開かれ、来賓に坂本校友会組織部副部長、藤本事務局次長、前田正衆議院議員、近隣支部から寺西・旭支部支部長、白江・東成支部支部長、進藤・中央東支部副支部長、澤井・都島支部会計を迎え、三十九人が参加した。

昭和六十一年の復活支部総会以来、活動が停滞していたが、今回は、装いも新たに陣容が整い、総会のスタートは現役応援団の賛助出演の下、吹奏楽部、チアリーダーのリードによる全員の学歌斉唱で、なごやかに開会。辻支部長の挨拶の後、役員が改選され、江南幹事長から井上喜雄新幹事長にバトンタッチ、新たに四人の副幹事長を決めた。続いて支部会則の一部改正も承認された。来賓を代表して坂本組織部副部長が挨拶、植垣校友会長からのメッセージも紹介され、城東支部へ励ましをいただいた。

総会を祝って乾杯する城東支部の校友

引き続き、寺西・旭支部長の音頭で乾杯し第二部の懇親会が始まった。応援団、吹奏楽部、チアリーダーの演舞演奏に、全員がタイムスリップ、すっかり学生気分になって応援歌を口ずさんだ。空くじなしの抽選会では、一喜一憂、当選者のスピーチも織り込まれ、中でも昭和十六年卒業の石川武彦大先輩の若々しいスピーチに拍手喝采。

最後は、全員で肩を組み合っての学歌・逍遙歌の合唱、現役とのエール交換、万歳三唱、記念撮影もあり、会場内は熱気がいっぱい。あちこちで再会を約束する声が聞かれた。この総会を礎に、城東支部の活動が一層充実するよう努力したい。

他の主な役員は次の各氏。

支部長＝辻佐一郎▽副支部長＝岡崎重一、貞利政和、小田潤一、山内康司、脇田俊夫、江南務▽副幹事長＝勝田毅、源勝弘、片岡洋子、竹本泰廣▽幹事＝足立吉崇ら三十五人　（片岡　記）

北から南から

なごやかに北支部総会

自慢ののども披露

北支部総会が、紫陽花が一際美しい六月十四日午後六時半から大阪弥生会館で開かれた。多田勝利氏の司会で、伊東支部長代行が開会のあいさつ。校歌斉唱、物故者への黙祷、来賓の紹介と進み、林勲支部長が、支部運営の指針を述べた。来賓を代表して徳山喜昭校友会副会長から心暖まる祝辞があった。

議事に入り、事業報告、会計報告と平成四年度の事業計画が異議なく承認され、佐々木一道副幹事長の閉会のあいさつで終了した。

元気に集まった北支部会員ら

続いて懇親会に移り、宮坂洋介氏が司会。大場副支部長のあいさつの後、岡田誠一・中央東支部長の発声で元気に乾杯した。カラオケ大会では自慢ののどが次々と披露され、景品がいっぱいの福引へと、にぎやかに進行。藤本道人事務局次長の音頭で万歳を三唱、逍遙歌を歌い、馬場靖夫副支部長の閉会のことばで締めくくり、和やかな雰囲気の中、散会した。（福田　記）

新会長に神戸氏

天六同友会が総会

天六同友会の第十九回総会が、六月十三日午後四時から大手前エルフビルの「都サロン」で開かれ、会員五十八人が出席した。

校友会本部から植垣会長、藤本事務局次長が出席。植垣会長は「天六同友会は関大校友会の数ある組織の中でも大変ユニークな存在で、校友会活動にも積極的に協力していただき深く感謝している」と祝辞を述べた。

58人が出席した第19回天六同友会総会

また友好交流している応援団OB長柄会、スポーツマンクラブからも会長のほか役員が参加され、恒例の二部現役学生を代表して戸高・学友会副執行委員長と田中・執行委員が顔を見せ、総会を祝った。

議事では、平成三年度の事業・会計報告が承認された後、樋口徹雄会長らの任期満了に伴う役員を改選、新会長に神戸善弘氏（33経）、副会長に三宅隆雄氏（35法・再）、浅田義信氏（37文）、幹事長に西庄俊三氏（38法・再）が、満場一致で選出された。

第十代会長に選ばれた神戸氏は、同友会発足当初から幹事長、副会長を歴任、会長就任にあたり「同友会も来年で二十年の大きな節目を迎える。記念行事にふさわしい企画をみんなで知恵をしぼって考えたい。たとえば、海外研修会とかイベント、会員名簿の改定発刊など。また若手の会員を募り会の活性化も図りたい」と、述べた。

今回、一つの企画として特別参加された坂本寿栄子さん（28文）が、自らの人生を綴り出版された労作「冬の柿」を紹介して限定頒布。参加者の協力もあって好評のうちに予定部数を完売した。

第二部の懇談会に移って間もなく、同友会十五周年総会の時に留学生支援オークションに友情参加され、一役買ってもらった西川きよし氏が、詩吟の師匠でもある神戸氏の会長就任の祝いに急遽かけつけ、会場を一層盛り上げた。久しぶりの会員の出会いと歓談の場とあって、盛会のうちに逍遙歌の合唱で幕を閉じた。（筒井　記）

人事

（新・旧・氏名・卒年学部の順）

▽大阪府庁　（7月1日付）

次長級＝大阪府立看護短期大学事務局長（交通公害課長）小西健夫（40法）

活動記録も克明に
西成支部名簿完成

西成支部は六月二十三日、ホテルニューオータニで総会を開き、校友会本部から徳山副会長、藤本事務局次長が出席、総勢二十三人が集まった。

学歌斉唱に始まり、事業・会計報告、役員改選とスムーズに決議事項は承認された。

また、三十五周年事業の名簿が完成、全員に披露された。平成四年版の支部名簿はB5版、五十音順配列で六二三人を登載、四十㌻にわたるもの。今回の特徴は、支部年譜にあり、昭和三十年四月の設立総会以降の活動を克明に記録、他に類をみない内容となっている。

パーティースタイルの懇親会では、支部メンバー間の懇親の花が大いに咲いた。また卒業年代対抗カラオケ大会も平成・六十年代は「SAY、YES」、五十・四十年代は「青春時代」、三十・二十・十年代は「長良川艶歌」と、それぞれの世代のカラーが光った。最後は関西大学逍遙歌を合唱し、和やかなうちにお開きとなった。

現在、「ちょっと素敵な西成支部」を合言葉に楽しい活動をしており、西成在住、在職の皆さん、一度支部の行事に参加して下さい。次の予定は秋の懇親ボウリング大会です。（姫野　記）

東成支部総会で
植垣会長大喜び

東成支部は六月六日、東成区中道森の宮の「ハローイン」で来賓に植垣校友会長、藤本事務局次長、校友の前田衆院議員、西田東成区長、中川東成署防犯課長、さらに近隣の辻城東、山本生野、河合東大阪各支部長、前田中央東副支部長らを迎え、支部校友を含め五十余人が出席して、平成四年度の総会を開いた。

白江支部長の挨拶のあと、平成三年度事業報告、決算報告を承認して懇親会へ。今年はカラオケに代えて、岸田、安井両幹事と可愛いコンパニオン嬢のユーモラスな司会でビンゴゲーム大会が進行、来賓の皆さんの当りが出ず、やきもきするシーンも。数字の発表に一喜一憂、当選者の一言スピーチにヤジが飛ぶなどにぎやかな談笑の渦に、予定の時間もあっという間に過ぎた。

ビンゴクイズに当たり喜ぶ植垣会長

何度歌っても新鮮な逍遙歌の大合唱にさらに友情を深め、次の再会を約した、さわやかな初夏の一刻だった。（星野　記）

大阪新名所めぐり

関大大阪倶楽部春の総会

関大大阪倶楽部（植垣幸雄理事長）の平成４年春の総会は６月27日の土曜日、大阪新名所めぐりと題して、最近人気の高い海遊館と咲くやこの花館を見学コースに設定して、終日をゆっくりと過し好評だった。

総会議事は、昼食を兼ね、料亭「新北」で開催。会員の栄誉では、母校関西大学理事長にご就任の稲野治兵衛氏、今春の褒章で藍綬褒章をご受賞の小路三郎氏に記念品を贈り祝意を表した。

会食は、植垣会長の肝煎りで新北の特別メニューでもてなしをいただきながら、神屋敷民蔵、中村正雄、小谷守氏ら元老を含めて総員40人が稲野、小路両氏を囲んで、和やかに交歓を深めた＝写真。

初代会長に東浦氏

ユネスコ研ＯＢ会が発足

関大ユネスコ研究部ＯＢ会の発足会が６月21日午後１時から関西大学100周年記念会館で30人が出席、盛大に開かれた。

ユネスコ研究会は戦後に始まり、今日まで休むことなく活発な活動が続けられている。スタートしたＯＢ会は、〝地球にやさしく、世界は一つ〟のための活動が出来れば、と張り切っている。

主な役員は次の各氏。カッコ内は卒業年。

参与＝寺西武（24）▷会長＝東浦栄一（26）▷副会長＝前田秀雄（28）、大西浩（34）▷事務局長＝加納秀彦（59）▷会計＝小林淳（61）▷会計監査＝高松美枝子（48）、小川良二郎（60）▷幹事長＝枝松兼雄（29）▷幹事＝小田雅亮（31）ら18人　（東浦　記）

発足した関大ユネスコ研究部ＯＢ会

120人が集う

豊中支部総会

ムード音楽で魅了

校友会豊中支部（榎原武雄支部長）の平成四年度総会は六月二十日の土曜日、午後一時から阪急豊中駅前「ホテルアイボリー」で開催した。

豊中支部には、毎年必ず大阪三区選出の校友国会議員である原田憲、近江己記夫、中野寛成の三代議士が揃って出席の慣例が、今回はPKO問題で禁足令が施かれ、成り行きが心配だったが、これも解かれ、三氏をはじめ本部から植垣会長、金田事務局長、有福高槻、小路茨木、高田箕面、中川吹田の近隣各支部代表を迎えて総勢百二十余人が参集、年次総会を盛り上げた。

第一部総会では、榎原支部長が挨拶の中で、豊中支部から母校理事長に稲野治兵衛氏の就任、今次叙勲で植野郁太、川又頼政両氏の受章と、それぞれの栄誉を称えたあと、議事にうつり、事業・決算の報告などを承認して閉会。

第二部懇親会に移った。本年度のプログラムは趣向を凝らし北新地でその名も轟く藤田博とタミー高杉の特別出演になる、題して「懐しの映画音楽とヒットソング集」のアトラクションを組み北村比呂志クワルテットの演奏で、格調高くムードたっぷりに会場を魅了。醒めやらぬ中を資生堂製品の当るビンゴゲームで楽しみ、午後五時散会した。（大前　記）

関西大学校友会豊中支部
平成４年度総会
今年も盛大に開かれた豊中支部総会

こんにちは　尼崎支部です

目指すピラミッド

「ピラミッドは頂上から築かれはしない」と先人が申しております…は、前理事長故久井忠雄先生から平成元年九月、創立五十年の記念総会後に頂いた書簡の一節である。その示唆に富んだ言葉には組織・団体を維持・発展させるうえでなによりも大切な心構え、指針を含んでいるように思う。支部の運営にあたっても忘れてはならないことだろう。

顧みると、尼崎支部の設立は昭和十四年四月二十一日に発会式を挙げ、当日の出席者は四十七人、役員二十四人で創設した、と記録されている。昭和の激動期を経て平成へと変り、その間、五十三年の歳月を重ねているが、ここ数年の総会は毎回一〇〇人程度で顔ぶれは変ってもその規模は、横這いの状態である。

校友会の名簿による校友は四〇〇〇人を超えているという。半世紀前の校友数は分らないが、在住参加率はまさに雲泥の違いではないか。母校を同じくする絆は一人一人の心の糧として忘れるものではないが、環境が人を変え離合集散を繰り返すことは世の常であろうが、往時を思うと汗顔の極みである。

地域支部の役割は、年代、地区、職場および地域の各種団体のなかで校友同志の日頃の親密な厚誼の接点となって、母校愛の高揚に努めることである。尼崎支部は顧問を含めて幹事を約五十人に拡充して、近隣友好支部との交流を充実し、校友間の友愛の輪を広げて底辺から一段一段ピラミッドを築き上げて行きたい。

＝尼崎支部長　松島　浩

盛大に長柄会総会

新OB、新入生を歓送迎

関西大学応援団OB長柄会の第四十九回総会並びに懇親会が、六月二十六日、天王寺都ホテルで盛大に開かれた。

懇親会は、新OB並びに新入生の歓送迎会を兼ねて行われているもので、ユニークな行事として定着しつつある。

岩井康第四十八代団長の指揮で学歌斉唱の後、朝倉満会長が挨拶、来賓の徳山喜昭校友会副会長、石井康敬教学部長代理、山村嘉己学生部長代理から、それぞれ心のこもったお祝いの挨拶をいただいた。

関西大学應援團O.B長柄会
新入生・新O.B 歓
援助金を先輩から受け取る現役生

続いて、多忙の中駆けつけて下さった応援団千成会、紫紺の会、スポーツマンクラブ、天六同友会などの代表の方々の紹介の後、顧問の沢田嘉貞法学部教授の音頭で乾杯し、歓談しつつ旧交を温めた。

この間、二部現役諸君によるリーダー、乱舞、バトントワラー、吹奏楽演奏等を楽しんだが、中でも新入生の自己紹介には興味をそそられた。三年後には団長になりたいとアピールする者、応援団を自己研鑽の場として捉える者等々、現代っ子のものおじしない姿を見て、頼もしく感じた。元気のいい新入生を迎えて、現役の活動がますます活発になると確信した。

続いて、古きOB?の飛び入りによる余興もあり、三時間があっという間に過ぎた。

最後に、小坂光則名誉会長がお礼の言葉を述べ、来賓、OB、現役総勢一四〇人が肩を組み、逍遙歌を合唱して散会した。（後藤　記）

河内長野支部の
支部長に中村氏

平成四年度河内長野支部総会が、六月二十七日、河内長野駅前のノバティ南館三階ホールで、午後七時から開かれた。来賓に徳山校友会副会長を始め、金田事務局長、芝田稔元教授、河合東大阪支部長、西野あきら東大阪校友代理西野茂氏を迎え、三十七人が参加した。

一部総会では、学歌に始まり、来賓各位の紹介、森下幹事の議長のもと、山田支部長病気入院につき、水野副支部長からの事業報告、古谷会計からの決算報告、さらに会則の一部改正の件、事業計画、予算案等が可決された。

山田支部長より病気による辞任願いが出されたのを受け、新支部長の選出に入り、満場一致で、中村隆夫氏を新支部長に選出、総会一部は終了。

二部懇親会は、林副支部長の司会で始まり、徳山副会長はじめ来賓各位の挨拶の後、芝田稔元教授の音頭で乾杯、各自なごやかに歓談した。自己紹介等もあり、逍遙歌、峰副支部長の万歳三唱、石橋副支部長の閉会の辞と続き午後九時半閉会した。なお新役員の構成については、後日役員幹事会を開く予定。（中村　記）

校友短信

◆高槻市収入役に奥田氏

奥田晴基氏（39学二法）は、六月十三日付で高槻市収入役に就任した。

◆坂本さんが「坤」短歌賞を受賞

文学部教授の坂本悠貴雄さん（31院英）は、このほど、短歌結社「坤」の第四回坤短歌賞を受賞した。坂本さんの作品の中から一首

逢はむこと絶えし人らの数
こえてふくらみそめつ花の蕾
は

関西大学・教育後援会・千寿会ご下命店
学章型薯蕷(上用)謹製
和洋御菓子司
株式会社　昌月堂
〒556　大阪市浪速区難波中３－13－28
電話 (06) 641－1666(代)
FAX (06) 647－6478
髙島屋大阪店地階東館 和菓子売場内
髙島屋大阪店7F・大阪梅田阪急百貨店8F
各ブライダルサロン
大阪府内・神戸市内、有名ホテル・結婚式場
代表取締役　山本 俊雄（千寿会会員）
常務取締役　山本 雅巳（S53学1法卒）

雄大な海岸美　緑豊かな山々
山陰の旅情＼香住海岸
新鮮な海・山の幸を料理！　懇親旅行、ゼミ旅行などお気軽にご利用下さい（海水浴の予約受付中！早目にどうぞ）
◆豊富な海の幸 荒磯料理
◆高級和牛のふるさと 但馬牛料理
◆冬の味覚 かに料理（11月初～3月下旬）
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿 はまかぜ荘
香住生まれのOBが経営しております
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL 07963-6-0773（香住駅から車で４分）
〒669-65 兵庫県城崎郡香住町下浜

暑中お見舞申し上げます
弁護士有志

アイマン総合法律事務所
弁護士 網本浩幸
〒541 大阪市中央区備後町二ノ一八 備後町野村ビル七階
電話 〇六（201）〇五〇〇
FAX 〇六（227）〇九八〇

一軸・山根・浦田法律事務所
弁護士 一軸浩幸
大阪市北区西天満五ノ九ノ五 谷山ビル五階

弁護士 祝前俊宏（いわいさき としひろ）
〒530 大阪市北区西天満四ノ一ノ四 第三大阪弁護士ビル二〇四号室
電話 〇六（365）五〇三九
FAX 〇六（365）五〇五九

宇津呂法律事務所
弁護士 弁理士 宇津呂雄章
弁護士 弁理士 今西康訓
大阪市中央区南本町四ノ二ノ二〇 本町永和ビル一三階（〒541）
電話 〇六（253）〇〇六七（代）
FAX 〇六（245）二〇六〇

弁護士 植垣幸雄
〒541 大阪市中央区博労町二ノ四ノ十一 中博ビル五階
電話 〇六（261）五三七一（代）
FAX 〇六（261）五三七二

弁護士 上原洋允
弁護士 水田利裕
弁護士 小杉茂雄
弁護士 澤田隆
弁護士 山下誠
弁護士 竹橋正明
弁護士 黒瀬英昭
大阪市北区西天満六ノ七ノ四 大阪弁護士ビル四〇五号室
電話 〇六（364）〇三三一（代）
FAX 〇六（364）〇三三六

薄木法律事務所
弁護士 薄木昌信（昭35法卒）
大阪市北区西天満四ノ七ノ一 北ビル一号館三〇七号
電話 〇六（365）五五一二（代）
FAX 〇六（365）八二四一

内田法律特許事務所
弁護士 弁理士 内田修
弁護士 弁理士 内田敏彦
大阪市北区梅田一ノ三ノ一ノ二〇〇 大阪駅前第一ビル十二階
電話 〇六（346）五五一（代）

弁護士 大江篤彌
大阪市北区西天満六ノ七ノ四 大阪弁護士ビル八〇七号室
電話 〇六（364）七七六八
FAX 〇六（364）七七六〇

弁護士 岡田尚明
大阪市北区西天満二ノ八ノ一 大江ビル四〇八号室
電話 〇六（365）五三三八
FAX 〇六（365）五二四一

片山法律事務所
弁護士 片山久江
大阪市北区西天満三ノ三ノ七 L・M・中之島公園北四〇六
電話 〇六（365）六六三八（代）
FAX 〇六（365）六六三九

弁護士 加藤正次
大阪市中央区心斎橋筋一ノ二ノ六 高銀ビル四階
電話 〇六（252）四五六七（代）
FAX 〇六（252）四六一三

青木・加藤法律事務所
弁護士 加藤安宏
大阪市北区西天満一ノ一〇ノ二 秋田ビル二階二〇一号室
電話 〇六（364）〇六二一（代）
FAX 〇六（364）二三七八

関西法律特許事務所
村林隆一
今中利昭
吉村洋
浦田和栄
松本司
辻川正人
東風龍明
片桐浩二
久世勝之
岩坪哲
大阪市北区曽根崎二ノ一ノ一二 国道ビル五階

弁護士 木村吉治
大阪市北区西天満二ノ一〇ノ二 幸田ビル九〇四号
電話 〇六（365）七六七六（代）
FAX 〇六（365）七六七九

弁護士 児玉憲夫
大阪市北区西天満六ノ一ノ二 千代田ビル別館四階
電話 〇六（364）五六六八（代）
FAX 〇六（364）四三六九

小寺・一矢法律事務所
弁護士 小寺一矢
弁護士 小濱意三
大阪市北区西天満四ノ四ノ一八 梅ケ枝中央ビル
電話 〇六（365）一四八〇
FAX 〇六（365）一七六八

小西・須知法律事務所
弁護士 小西清茂
大阪市北区西天満一ノ一〇ノ一 秋田ビル二階二六号室
電話 〇六（362）七七一五（代）
FAX 〇六（362）六〇二七

弁護士 小林則夫
大阪市北区西天満四ノ六ノ一九 北ビル二号館二〇一号室
電話 〇六（364）四六〇六～七
FAX 〇六（364）七一四四

弁護士 小松英宣
大阪市中央区北浜三ノ二ノ二五 京阪淀屋橋ビル三階
電話 〇六（229）〇二二五（代）
FAX 〇六（229）〇二二六

小松正次郎法律特許事務所
弁護士 弁理士 小松陽一郎
〒530 大阪市北区西天満三ノ八ノ一三 大阪司法ビル三〇一号室
電話 〇六（365）〇五二六（代）
FAX 〇六（363）三七五六

坂恵法律事務所
弁護士 坂恵昌弘
大阪市北区天神西町一ノ六 大和ビル二号館五階
電話 〇六（363）〇六二九

弁護士 笹川俊彦
大阪市中央区伏見町二ノ三ノ七 Jビル六階
電話 〇六（228）〇〇八八（代）
FAX 〇六（228）〇二五八

弁護士 白井正實
事務所 大阪市中央区備後町三ノ二ノ一 第二野村ビル三階
電話 〇六（231）〇二六〇

求人広告のご用命は…
● 海外留学生向求人誌の取扱い
（日本からアメリカ・イギリス・カナダ・オーストラリア・ドイツ・フランス・スイス・スペイン等への留学生を対象とした、年３回各号27,000部発行の、来たるべき人材の国際化に対応した求人情報誌です。）
● 全国の求人専門誌の取扱い
（DODA・B-ing・とらば～ゆ等）
● 新卒の名簿も各種取り揃えております
総合広告代理店
株式会社 フロンティア企画
代表取締役　河崎　源（昭和57年商学部）
大阪本社：〒530 大阪市北区天神橋2-2-9 プラネット南森町５階
TEL06-357-0155　FAX06-357-7975
仙台支社：〒980 仙台市青葉区花京院1-1-52 朝日プラザ花京院4階
TEL022-214-8686　FAX022-214-8687
ハローハロー

Graph Media
人間環境情報〝グラフメディア〟
印刷新時代をリードする
東洋紙業株式会社
大阪本社：大阪市浪速区芦原１丁目 ☎(06) 567-2111(大代表)〒556
東京本社：東京都品川区南品川６丁目 ☎(03)3450-2111(大代表)〒140

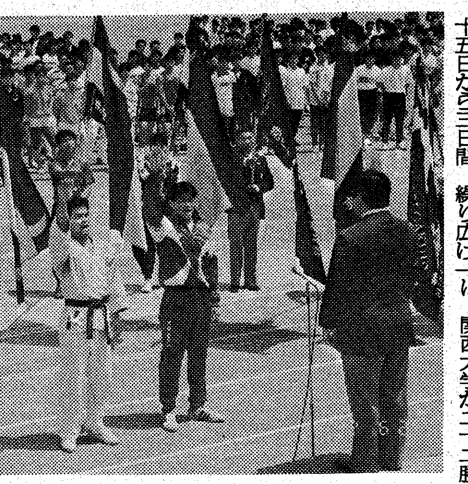
●てっちり ●ハリハリ鍋 ●くえ料理
徳家
大阪市中央区千日前1丁目7-11 上方ビル2F
TEL.(06) 211-4448

就職あっせん
決断するは今！ 転職・就職の好機。
多数の企業があなたを求めています
●各職種求人多数あり
経営管理者（営業・総務・経理など）・科学技術者（電気・機械など）
●ご登録・ご相談の秘密は絶対厳守します
●費用は一切不要です
●年令は問いません
★まずお電話ください。（履送・ご来社も可）詳細お打ち合わせします。
求人も常時受け付けております。
㈱タナベ経営　経営管理者・科学技術者紹介所（愛称 エリートバンク）
〈営業時間〉平日 19:00まで　土曜 15:00まで（日曜・祝日は休み）
労働大臣許可 No.27・コサ・4
〒564 大阪・吹田市江の木町17-10（タナベ経営ビル）
☎06(338)3447

関関戦　初の4連覇

通算で11勝4敗

各種目で順当にリード



1,000人が参加した関関戦開会式

千里山キャンパスで六月二十五日から三日間、繰り広げられた第十五回総合関関戦は、関西大学が二十二勝十二敗三分けの成績で圧勝、初の四連覇を達成し通算成績を本学の十一勝四敗とした。

二十五日午前十一時から同キャンパス第三グラウンドで開かれた開会式には、千人を超える両校の学生が、各部ごとに関学、関大が並んで入場行進、よきライバルとして正々堂々の戦いを宣言した。

スキー、庭球、馬術、ヨット、漕艇など十三種目の前哨戦（開催地で対戦不可能な種目や大会期間中に他の大会と重複した場合など）は、陸上競技、サッカーなどが順当に勝ち、九勝四敗とリードした。

本大会では、初日に過去十一勝負けなしの水上競技が敗れる波乱があったものの、分の悪かったゴルフ、連敗していたラグビーなどが勝ち名乗りをあげた。さらに柔道が大差で勝ち、野球部、ホッケーは負けたが、相撲、ボクシング、空手道などの格闘技で白星を重ねて、危なげなく総合優勝した。

最終日の二十七日には、恒例の大島鎌吉記念第十三回健康マラソン大会が第四グラウンド－関大周辺コース－体育館前の六㌔コースで行われ、両大学の学生、教職員、住民ら約千人が参加した。曇り空で、例年にくらべ気温も低めで、心配された病人も出ず、元気に完走した。

種目別の成績（△は引き分け）は別表の通り。

	競技名	関大	関学
前哨戦	スキー競技	○	●
	航空	●	○
	陸上競技	○	●
	馬術	○	●
	レスリング	○	●
	庭球	●	○
	重量挙	○	●
	射撃	○	●
	サッカー	○	●
	アメリカンフットボール	●	○
	ヨット	●	○
	弓道	○	●
	漕艇	○	●
第一日目	野球	●	○
	卓球	△	△
	バレーボール	○	●
	フェンシング	○	●
	軟式庭球	●	○
	水上競技	●	○
	自動車	●	○
	ゴルフ	○	●
	アイスホッケー	○	●
第二日目	ホッケー	●	○
	ラグビー	○	●
	ハンドボール	○	●
	バドミントン	△	△
	拳法	○	●
	柔道	○	●
	アーチェリー	△	△
	アイススケート	●	○
第三日目	軟式野球	●	○
	器械体操	○	●
	バスケットボール	○	●
	ボクシング	○	●
	剣道	●	○
	空手道	○	●
	相撲	○	●

若い校友の参加誘おう

生野支部総会

生野支部総会の参加者

平成四年度生野支部総会が六月二十日午後六時半から上六の居酒屋で開かれた。本部から坂本組織部副部長、金田事務局長、また近隣支部から河合東大阪支部長、白江東成支部長、山崎生野区役所支部長をはじめ各支部役員に出席いただき、総勢三十人。

井浪幹事の司会で、恒例になった山本支部長の気合の入った指揮での学歌斉唱、母校愛あふれる挨拶で「生命のある限り母校のために尽くす」と力強く述べ「今日はじめて出席された方もおられますが、コピーして配った生野支部の『生いたち』を参考に、一人一人が責任を持って若い校友の参加を積極的に呼びかけてほしい」と、校友の自覚を訴えた。

引き続き事業報告、会計報告、会計監査報告が滞りなく行われた。坂本副部長が植垣会長の祝辞を代読、学校法人理事長・稲野先生の祝電が披露された。

懇親会は、河合東大阪支部長の音頭で乾杯して開宴。一年振りの再会に学生時代を懐かしみながら初夏のひとときを楽しく過ごした。午後九時、高幹事の指揮で逍遥歌を唱和して散会した。

（山本　記）

守口支部長に菊池氏を再選

菊池清氏を支部長とする守口支部は、六月十七日、守口プリンスホテルで平成四年度総会を支部会員ら七十余人の参加で催した。

午後六時半、同ホテル二階のプリンスルームで福田副支部長が開会宣言、学歌を斉唱して第一部の幕開け。菊池支部長が挨拶、支部発展には会員相互の親睦と交流が不可欠と訴え、今後の支部活動への支援を懇願した。

校友、喜多洋三・守口市長からのメッセージが披露され、植垣校友会長の祝辞、近隣支部の来賓紹介があった。続いて功労者表彰では、今回は加藤校友が表彰された。役員改選のあと、会務・財務の報告があり、清水副支部長の閉会の辞で一部は終了した。

肩を組み逍遥歌を高唱

第二部は、会場をプリンセスルームに移し、大野副支部長が開宴を宣し、廣川副支部長の乾杯の音頭で懇親が始まった。宴たけなわのころ、会員から寄せられた景品をもとに福引きが催されると、会場はひときわにぎやかになり、時間も瞬く間に経過。輪になっての逍遥歌で絆をさらに深め、万歳を三唱、来年度総会での再会を誓って別れを告げた。

主な新役員は次の各氏。

支部長＝菊池清▽副支部長＝福田幸一、大野正、清水仁一郎、橋本正一、廣川弘光、吉川美恵子▽幹事長＝吉見幸郎▽副幹事長＝篠原勝、平井治、山本護、城洸道▽会計幹事＝葭川良彰

（葭川　記）

上田先生が講演

博修士会　4年度総会

博修士会創立四十周年の記念すべき年、第二十九回総会が七月四日午後四時から大阪梅田阪急グランドビル十九階の関西文化サロンで盛大に開催された。来賓に辻岡大学院部長、竹崎大学院事務長、徳山校友会副会長、金田校友会事務局長、片山女子秀麗会会長、北村女子秀麗会副会長らを迎え、これに各界で活躍中の会員多数が加わり、力強い総会となった。

第一部総会議事は、平成三年度事業報告・決算・監査報告、平成四年度一般会計収支予算案を上程、満場一致で可決、また役員改選では全員が再選された。

第二部学術講演会では、上田昭三名誉教授が、「預金金利の自由化と消費者」の中で、預金金利の自由化がどのように消費者の利益につながるかを易しく説明して参会者の共鳴をえた。時間の関係で制約もあったが、熱心な質問が続いた。

博修士会総会であいさつする津川会長

第三部懇親会は、網本事業部副部長の司会で、辻岡大学院部長ら来賓の祝辞、徳山校友会副会長の乾杯の言葉で始められ、立食形式ではあったが随所に談笑の輪が広がり、時間の経つのも忘れる程の楽しい宴が進められた。そして、来年の総会での再会を期待して閉会した。

（長谷川　記）

会員名簿を発刊します

北摂丹波支部

北摂丹波支部の平成四年度総会が、五月三十一日、北摂三田ニュータウン内のサミットホテルで開かれ、来賓に顧問の井元兵庫県議会元議長、徳山校友会副会長、寶田組織部長、藤本事務局次長をはじめ近隣支部から清水・猪名川支部長、中村・神戸支部幹事長、宝塚、芦屋、伊丹、明石、北播各支部からも役員を迎え、六十人が参加した。

司会の今垣幹事長の円滑な進行のもと、中西支部長が「支部メンバーのコミュニケーションを深めるため、名簿を発刊する予定です。ご協力を」とあいさつ。三年度の事業報告・決算報告、四年度事業計画・予算などを審議したあと、徳山副会長が校友会と母学の近況を報告。また今回、神戸支部の溝田・神戸市会議員も特別参加した。

続いて第二部に入り、寶田組織部長の発声で乾杯、昭和七年卒業の加来大先輩の思い出話など、にぎやかに歓談した。宴途中、カラオケやビンゴゲームなどアトラクションを楽しんだ。最後は、全員が肩を組み、逍遥歌を合唱、和気あいあいの中、再会を約して散会した。

（今垣　記）

浅田支部長らほとんど再任

柏原支部総会

校友会柏原支部の平成四年度総会は、六月七日午後四時から天王寺都ホテルで開かれた。本部から神戸組織部副部長、藤本事務局次長、近隣から、奥村八尾支部長、飯尾松原副支部長、亀田藤井寺副支部長・浅野幹事長、友好団体の関学同窓会柏原支部から宮野副支部長を迎え、家族同伴も含め支部会員三十人が出席した。

総会では、役員改選があり、浅田支部長はじめほとんどが再任された。組織の強化、財政の確立に関する活発な意見が出され、今秋、支部名簿の改訂発行を確認した。

第二部は、母校の廣田君美社会学部教授の講演「活きいきした人間関係」を約一時間、拝聴。家庭、地域、社会における人間関係の病巣の指摘には、みんな思い当たるところがあってか、学生時代よりも熱心に聴講し、支部の活性化に参考になると大好評だった。

関西大学校友会柏原支部総会

参加者の記念写真撮影

第三部は懇親会。浅田支部長、各来賓の挨拶の後、藤本次長の発声で乾杯。近隣の東大阪支部から府会議員の西野陽氏も挨拶に駆けつけた。和気あいあいの歓談の中、カラオケで美声を競い、最後に逍遥歌を高唱し、お開きとなった。

（浅田　記）

永田会長再選

枚方市役所秀麗会

枚方市役所秀麗会（永田勝会長＝38法）は、六月四日午後六時から枚方市の「天安門」で四年度総会を開いた。養父一郎枚方支部長をはじめ、守口、門真、寝屋川各市の職域支部代表を来賓に迎え、会員四十五人が出席した。

三年度の事業報告と決算報告のあと、今年度の事業計画と予算を決めた。また役員を改選、永田会長は再選された。

懇親会では、世代を超えてなごやかな歓談が続き、学歌と逍遥歌を斉唱して締めくくった。

その他の主な役員は次の各氏。

顧問＝小椋久佳（34法）▽副会長＝植田一夫（40経）、今井哲也（42商）▽幹事長＝服部寛治（45法）▽副幹事長＝吉田孝司（47法）、江守正美（45法）▽会計幹事＝吉田隆則（53法）

（永田　記）

クラブ活動いま・昔

顧問教授の目

（21）

部員60人の大所帯

水上競技部

池田　敏雄

関西大学水上競技部の創設は大正七年で、その歴史は古い。多分、体育会各部の中でも早期創設の五指には数えられるとおもう。当時は、対戦相手となるチームがなく、鳴門海峡横断などの遠泳で実力を試していたという。昭和になって初めて対抗試合ができるようになり、その中で始められたのが、現在も続けられている法政・関大対抗戦である。この法関戦は、毎年交互にプールを変えて行われることになっており、今年は関大プールで六十六回目の対戦となる。

ちなみに、水上競技部のネーミングは、かつては水泳のみならず水球、飛び込み種目等の部員も在籍していたことによるが、現在は水泳部員のみで運営されている。

クラブの歴史が古いので、わが水上競技部OB諸氏も多数かつ多彩である。体育会OB会名簿では、大正十五年卒から先輩の名前が見受けられる。OB会として「芦泳会」が組織されており、会長には、今年三月に逝去された繁益正二氏（昭12経）の後を受けて、現在、箱部照夫氏（昭25法・丸恵会長）が就任されている。現役諸君の部活動もこの芦泳会の物心にわたる支援に支えられている面が少なくない。紙面を借りてお礼を申し上げたいとおもう。

私が昭和五十九年四月に顧問の委嘱を受けたのも、実のところ、OBのお一人沢田嘉貞法学部教授（昭26法）からのお勧めで、その後顧問副をお願いした同僚の市原靖久法学部助教授ともども部活動の発展に意を注いでいる。

私が顧問になったとき、監督をされていたのが故鷹野修一氏（昭16商）で、氏は当時、大阪水泳協会会長という要職を務めておられた。昭和六十年に他界され、現在は山本新吾監督（昭28経）、三木宗男コーチ（昭60社）にお世話を願っている。監督は昭和二十五年の全日本学生選手権百㍍自由形第三位、同全日本第六位の活躍をされ、ヘルシンキ・オリンピック候補にもなった黄金期の先輩で、昨年、パンパシフィックマスターズにおいて、六十歳以上の五十㍍自由形で28秒13の世界新をマークするという大変な記録の持ち主である。

水泳界で活躍しているOBといえば、さらに寺尾豊氏（昭40経・ジャパンアスレティックス社長）を挙げることができる。多くのスイミングスクールを運営される傍らオリンピック選手の養成にも力を注がれている。

このようなOB諸氏の励ましもあり、現役部員も連日の訓練で大いに頑張ってくれている。今日、かつての関大プール跡に建てられた一〇〇周年記念会館地下の温水プールを練習施設として利用できるので、これまでのように冬季の練習施設を確保する苦労が無くなり、幸いである。ただ、難をいえば短水路ということであろう。もっとも、新しいプールのおかげか、ここ数年、入部者数が増え続けており、今年は全体で六十名の大所帯となって、うれしい悲鳴を上げている。

ただし、戦績の方は、同志社、近大、天理等の名立たる強豪にどうしても歯がたたず、このところ関西学生リーグの一部、二部を往復しており、いささか淋しいおもいをしている。現役諸君にはいまひとつ奮起を願って、かつてのように全日本学生選手権に団体で駒を進める常連校に復帰するよう、期待したいものである。

（法学部教授）

宿命の課題を乗り越えて

会計学研究部

松尾　聿正

当クラブのほぼ半世紀に及ぶ歴史のうち、四十年余りの長きにわたり面倒を見てこられた植野郁太先生（名誉教授）が、平成元年三月をもって定年退職されるにあたり、後継者として指名を受けた。

関大会計学研究部の前身は、商学研究部にある。商学研究部は、戦後間もなく、本学商学部教授末政芳信先生を中心とする有志数名によって、貿易、経営、会計の三パートから成る学術研究部として創設された。私が会計パートに入部した昭和三十五年当時は、貿易パートが存在していたが、同パートに入会する部員がなくなり、経営、会計の二パートとなった。その後、経営学、会計学両分野の進化・発展に呼応して、昭和四十二年に商学研究部は発展的に解消し、経営・会計両パートはそれぞれ経営学研究部、会計学研究部として独立し、現在に至っている。

商学研究部当時部員は秀才揃いで、毎年総代候補を輩出していた。ある年度には、総代候補上位五人中四人を同部員が占めていた。特に、昭和三十六・七年度卒業の先輩諸氏は、会計学に関する力量はもとより、人格的にも特筆に値する資質を持ち合わせていて、これが僅か一・二年しか違わない人物かと思わせるほど自立心、企画力、推考力共々豊かで、畏敬の念を覚えることしばしばであった。一例をあげると、学部下位年次の学生にとっては難解極まりない、中島省吾教授訳出のペイトン・リトルトンによる名著『会社会計基準序説』の輪読に際し、丸一日を費やしても僅か一頁の日本語を読解しきれない内容の文章を、いともたやすく、それも分かりやすく解説する能力の豊かさにただただ感心するばかりであった。

部活動の成果は、他大学との討論会の場で発表される。以前は全日本大会、西日本大会で他大学の学生と議論を展開した。これらの大会には国公立大学も参加していたので、着想・分析・展開その他の点で彼等から学ぶことが多く、それだけにこうした大会に参加するのを楽しみにしていた。現在では、諸般の事情により、他大学との討論の機会は関西ブロック討論会および三大学討論会に限られている。

いずれにしろ、部員にとって、論文発表による他大学との討論会が最大のイベントになる。当部の永遠の宿命がここに潜んでいる。研究対象の性格上、個々の部員にとって、会計士・税理士などの国家試験受験との調整を余儀なくされるからである。税理士同志会や日商簿記検定研究会などの同好会は、こうした調整に悩んだ挙げ句、当部員ほか志を同じくする数名の有志によって結成された。

しかし、論文作成と国家試験受験を見事に調整して、部活動を全うしながら国家試験に合格した先輩諸氏が多数いる。会計学研究部の今後の発展も、やはり、この永遠の宿命を克服することによって実現する。近年の女性の進学率の向上を反映して、女性部員が急速に増大している。会計学研究部の夢多い将来は彼女達の双肩に掛かっている。

（商学部教授）

洗練された味と気軽な雰囲気
アミチェとビストロ・アミスター

気持のあるフランス料理のお店
アミチェ心斎橋店
海の幸フランス料理で校友の皆様にご好評いただいております。　下村八郎（39文卒）
ランチ 2,000～5,000　AM11:00～PM2:30
ディナー 6,500～13,000 PM5:00～PM10:00
大阪市中央区心斎橋筋1-5-31 ラ・シーンビル6F
心斎橋・大丸本館と別館の間東へ20m 右側
06-251-3076　無休

地中海料理とワイン
ビストロ・アミスター淀屋橋店
ランチ 1,200、1,500、2,400
ディナー 2,800、3,500、5,000
京阪淀屋橋改札前 NEX-T-1・2階
06-227-4160

スキー・温泉など自然を相手に四季を通じて楽しめる
白馬五竜とおみ
PENSION ぽちぽち
長野県北安曇郡白馬村神城山ノ神22200-36
● JR大糸線「神城駅」下車徒歩10分　■ご予約・お問い合せは
＝お気軽にお電話下さい＝
校友の方は特にサービス致します
白馬 ☎ 0261-75-3255
大阪 ☎ 06-458-1939

おそばのおいしいお店、
家族亭へお立ち寄り下さいませ
信州そば
家族亭
関西店 阪急三番街/ウメダ地下街/阪急32番街/ナビオ阪急/難波戎橋筋/ミナミ地下街/南OSプラザ/地下鉄住之江終点/江坂東急ビル/府道茨木警察北/高槻松坂屋/阪急川西能勢口駅前/国道171号西宮門戸陸橋西/阪急三宮駅西口/神戸ポートアイランド/堺高島屋/D.Dハウス/阪急池田駅2F/守口京阪百貨店/角田町(ナビオ東)/新神戸店
東京店 有楽町/渋谷/蒲田/池袋/新宿/荻窪/大森/北千住/八王子/川崎/日比谷
横浜店 ヨコハマルミネ
津田沼店 イトーヨーカドー
札幌店 丸井今井本店
浦和店 伊勢丹
新潟店 伊勢丹
浜松店 松菱
浜松メイワン店

暑中お見舞申し上げます
弁護士有志

阪神法律事務所
弁護士 鈴江　勝
弁護士 桑森ひとみ
大阪市北区西天満四ノ七ノ一 北ビル一号館四〇六号室
電話 〇六（364）一九二七
FAX 〇六（364）六五六三

弁護士 鈴木清子
〒530 大阪市北区西天満三ノ四ノ五 西天満ワークビル三〇一号
電話 〇六（364）六九五三
FAX 〇六（364）六九五四

太陽法律事務所
弁護士 木村哲也 一九七九年卒
弁護士 森谷昌久 一九七二年卒
弁護士 辻口信良 一九七一年卒
〒530 大阪市北区西天満四ノ六ノ二北ビル本館四階
電話 〇六（361）〇六五五（代）
FAX 〇六（361）〇六五六

第一法律事務所
弁護士 鷹取重信
弁護士 家近正直
大阪市中央区北浜二ノ二ノ二 三井信託ビル六階
電話 〇六（227）一九五一（代）
FAX 〇六（227）一九五〇

弁護士 田中義信
〒530 大阪市北区西天満四ノ一ノ三 山貴中之島ビル三階
電話 〇六（316）〇三四八
FAX 〇六（316）〇三一四

樫本・竹内法律事務所
弁護士 竹内敦男
大阪市北区西天満一ノ九ノ一三 パークビル中之島七〇三号
電話 〇六（312）三〇三〇（代）
FAX 〇六（312）三〇三六

竹内・井上法律事務所
弁護士 竹内知行
弁護士 井上克己
弁護士 山口利昭
弁護士 住田金夫
大阪市北区西天満二ノ一〇ノ九
電話 〇六（361）六三八五
　　　〇六（364）六八八一
FAX 〇六（361）九一九〇

弁護士 棚野誠幸
弁護士 藤原　誠
大阪市中央区備後町三ノ二ノ八 長谷ビル四階四〇一号室
電話 〇六（261）二〇〇四・三二二四

弁護士 谷口茂高
大阪市北区西天満六ノ七ノ四 大阪弁護士ビル五階五一一号
電話 〇六（361）三二六五（代）
FAX 〇六（361）三三四〇

弁護士 辻野和一
〒530 大阪市北区西天満三ノ四ノ四 イワイビル四階四〇一号室
電話 〇六（316）〇三五一
FAX 〇六（316）〇七〇二

鶴田法律事務所
弁護士 鶴田啓三
大阪市北区西天満四ノ一一ノ四 第三大阪弁護士ビル五階
電話 〇六（365）〇六一二（代）

天満共同法律事務所
弁護士 力野博之
弁護士 辻内隆司
大阪市北区西天満二ノ三ノ六 大阪法曹ビル二〇四号
電話 〇六（364）三六六一～三
FAX 〇六（364）八五二〇

関西大学評議員
校友会香川県支部長
弁護士 徳田恒光
〒760 高松市番町四丁目六ノ七
電話 〇八七八（33）六六四七
FAX 〇八七八（61）四四七八

徳矢兄妹法律事務所
弁護士 徳矢卓史
弁護士 徳矢典子
〒五三〇 大阪市北区西天満二ノ七ノ三六 徳矢ビル
電話 〇六（364）九四一五
　　　〇六（361）七七七八
FAX 〇六（364）〇四一七

中谷・前田総合法律事務所
弁護士 中谷　茂
弁護士 前田基博
〒五三〇 大阪市北区西天満四ノ四ノ一八 梅ヶ枝中央ビル八階
電話 〇六（364）六五七八（代）
FAX 〇六（364）六五七六

弁護士 中西清一
大阪市北区西天満六ノ七ノ四 大阪弁護士ビル八階
電話 〇六（364）五一一二（代）
FAX 〇六（364）五一一五

長山綜合法律事務所
弁護士 長山　亨
弁護士 長山淳一
大阪市北区西天満四ノ十一ノ二三 第三青山ビル三階三〇二号室
電話 〇六（362）八一四二（代）
FAX 〇六（363）一九〇九

弁護士 西村日吉麿
弁護士 前川清成
大阪市北区中之島三ノ二ノ四 朝日ビル六階六〇八号室
電話 〇六（202）七五〇六・五五八四
FAX 〇六（202）四五八一

藤村法律事務所
弁護士 藤村睦美
大阪市中央区本町二ノ二ノ七 本町ビル五階
電話 〇六（262）〇〇八八～九

町法律事務所
弁護士 町　彰義
弁護士 西村　渡
大阪市北区西天満六ノ一ノ二 千代田ビル別館四階
電話 〇六（364）九三三六（代）
FAX 〇六（364）八九〇七

村辻法律事務所
弁護士 村辻義信
〒530 大阪市北区西天満四ノ三ノ七 千代田ビル八階
電話 〇六（313）三三六一（代）
FAX 〇六（313）三三六五

弁護士 弓場晴男
大阪市北区西天満一ノ一〇ノ八 西天満第二松屋ビル四階四〇七号室
電話 〇六（364）六〇一二
FAX 〇六（364）六〇一四

弁護士 和田栄重
大阪市北区西天満二ノ三ノ一五 千都ビル三階
電話 〇六（361）六五二三
　　　〇六（365）〇二二一
FAX 〇六（365）〇二二二

弁護士 渡辺敏泰
大阪市北区西天満四ノ七ノ一 北ビル一号館二〇二号室
電話 〇六（362）六八一九
FAX 〇六（362）〇五六三

MARU NAKA
SAFETY & FIRE ENGINEERING
営業品目
●防災設備設計・施工・保守点検
●消火器・消防用品・安全保護具
●損害保険HPR-J
（高度防災特約付火災保険）
●厨房・ダクト消火・トマホークジェット

代表取締役社長
田合邦臣（昭37学1商）

天の理
宇宙の生成発展の力の源泉である天の理に則りながら、人々の生活や事業の平和と安全のために、より大きく役立ちたいと願っています。

心と夢
「心と夢を大切に　安全社会の未来を見つめよう」をコンセプトに、心に花を、心に音楽をいだき、オープンマインド、テンダーマインドを歩んで行きます。

花と音楽

感謝
おかげさまで45周年
SHU NEN
Safety & Fire Engineering

株式会社マルナカ
□本　社 〒530 大阪市北区中崎西4丁目2番27号 TEL.(06)371-7775(代表) FAX.(06)372-1859
□東京本社 〒113 東京都文京区本駒込5丁目73番5号 TEL.(03)3944-0161(代表) FAX.(03)3944-0170
□札幌営業所 〒060 札幌市中央区北4条西12丁目1番28号 日宝北4条ビル TEL.(011)281-5161(代表) FAX.(011)281-5140
□㈱神戸マルナカ TEL.(078)681-5771
□㈱名古屋マルナカ TEL.(052)222-0683

新刊紹介

書名・著編者・出版者・定価の順

『中国と中国人』

鴻山俊雄（6大法、元華僑問題研究所日華月報主宰、故人）著、自費出版・非売品＝連絡先＝神戸市中央区山本通五—九—一三　鴻山千秋

本書は昨年亡くなられた著者の遺稿である。鴻山氏は昭和六年本学法学部を卒業されたが、在学中に神戸在住の中国人から中国語の個人教授を受け、卒業後は兵庫県外事課で通訳の任に当られ、以後も十年近くにわたり、さまざまなかたちで中国人との親しい交流をもたれた。前著『日中交流七十年』（昭和六三年刊）に収められた「回想随記」を読むと、氏の交際の範囲の広さが尋常ではないことに驚かされる。銭稲孫、湯爾和、胡適、梁鴻志などわが国でも著名な知識人や政治家が登場してくる。

退職後、華僑問題研究所を設立されて神戸、大阪の華僑を調査され、また『日華月報』を毎月定期的に発行され、吉川幸次郎、宮崎市定など名だたる中国学者の文章が載せられていた。それはひとえに氏の中国への純粋でひたむきな愛情に応えて寄せられた無報酬の文章であった。ところがイデオロギーにとらわれた心ない人びとは、『日華月報』は右翼的だの台湾寄りだのと冷評していた。『日華月報』に書かれた文を集められた本書の第一章を読まれれば、著者の中国への暖い眼差しを感じられることだろう。氏はまた、たいへんな読書家であり、その努力は本書第二章「身近な中国史」や第三章の随想に結晶しているが、そこには著者ならではの独自の史観すらも読みとれる。

氏が若い頃から愛蔵されていた中国語教科書、辞書など約八百点が、逝去四か月前に本学東西学術研究所で一括購入されて中国語研究者に活用されている。その斡旋の任に当った私は、氏の机上に本書の原稿が積まれていたのを思いうかべ、まことに痛惜の念にたえない。

＝坂出祥伸（文学部教授）

『会計ディスクロージャーの理論と実態』

松尾聿正（商学部教授）著、中央経済社刊・三、二〇〇円

一九九二年六月二十八日付の日本経済新聞に「病院に必要な情報公開と選択の自由」という見出しで社説が掲載されていた。医療に関する情報をできるだけ公開し、患者と医療機関の双方が満足できる医療を選べるよう、選択の幅を持たせるべきだという提案である。情報公開（ディスクロージャー）が医療の世界でも求められる時代だ。経済の世界で会計ディスクロージャーのあり方が問題視されるのは当然である。本書は情報公開時代の申し子といえよう。ディスクロージャー制度について示唆深い提案をしている点では、時代の開拓者ともいえる。すでに第二十回日本公認会計士協会学術賞を受賞しており、本書の社会的価値を論ずるのは「屋上屋を架す」ことになりかねない。ここでは筆者に対する私の個人的メッセージを記したい。

「昔から音に聞えた博識家のうえ、書物の真贋良否を判じる眼の冴えときたら背筋が凍るかと思われるほど」（向井敏『贅沢な読書』一七一頁）と評される谷沢永一氏。専門家がみれば、その本の背後でどれだけの文献渉猟が重ねられたか瞭然とする。「博識家で、書物の真贋良否を判じる眼の冴え」は松尾氏も谷沢氏に匹敵する、と私は判断した。違いは「背筋の凍りかた」である。本書は、ディスクロージャー理論に関するあらゆる問題を検討し、すべてを包摂して丸く収めてしまった。谷沢氏のように、ちょっと無責任だが遠慮会釈なく筆誅を加えることはない。敵を作らない本書にわずかな苛立ちを覚えるのは、私の若さのせいだろうか。

＝須田一幸（商学部助教授）

37年法卒生が30周年の集い

「拝啓　まる三十年になりますね、卒業してから」…こんな書き出しで始まるお誘いで実現した「昭和三十七年三月法学部卒業生懇親会」が、梅雨の晴れ間の六月二十日午後一時から、母校・千里山キャンパスの関西大学一〇〇周年記念会館で開かれた。

よわい五十を越えた学部同級生が一堂に集まり、これからの人生にひと時の思いを巡らせながら、新しい出発に胸をときめかせてはどうか、という趣向だ。

集まったのは、近畿を中心に東京や鹿児島からの遠来組、女性三人を含む計七十七人。卒業以来初めてという人も多かった。当時の教授陣では、恩師明石三郎先生が元気な姿で出席して下さり、我々の〝成長ぶり〟を見て頂くことが出来てうれしかった。紙面をお借りして、心からお礼を申し上げたい。

卒業してから30年の面々

懇親会。風雪に耐え年輪を重ねた、はげ頭やごましおの面々。忘れていた顔も、しばらくすると「こんなやつもおったなあ」と思い出したりして、いつの間にか三十年前にタイムトリップ。各ゼミの人脈の輪が、五輪旗の輪のように重なりあった夢のひとときは、あっと言う間に過ぎた。

「学部で束ねた懇親会は、初めてではなかろうか。格式ばらない運営が良かった」と評判で、今後も二、三年おきに開くことが決まった。

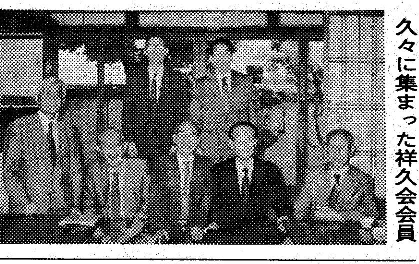
世話人一同を列挙して、次回の足掛かりとしたい。順不同、敬称略。

池中昇三▽眞渓健治▽明田恵子▽浅井良平▽満浦謙之▽高橋一清▽井戸温子▽村上義光▽浜田正義▽竹中清英▽高橋（旧姓・高殿）佳代子▽渡邊敦▽千原真淵▽寺谷英兒▽三宅芳夫▽柳田国男▽瀧井理▽田代淳二▽小原敏照　（高橋　記）

北から南から

久し振りに祥久会総会

祥久会（昭和九年卒、小嶌龍太郎会長）は、久し振りの総会を六月十三日午前十一時半から阿倍野筋の豆ごはんで有名な「広田家」で開いた。出席は高田善夫、楳生真玄、本間敬悟、藤井豊光、鈴木正義、小嶌龍太郎各氏の六人。生存を確認した五十四人に案内状を出し、欠席回答三十三人、無回答十五人で、すでに齢八十歳、欠席者のほとんどは身体に支障のあることを知った。



久々に集まった祥久会会員

まず全員で学歌を斉唱、小嶌会長から「今後、必ず毎年開きたい」との提案に、全員が同意。次いで岩崎卯一先生の生誕百年祭行事、堀正人先生の米寿お祝い、原田憲氏の叙勲祝賀、さらに樫本信雄校友会長と久井忠雄理事長の告別式、植垣幸雄・新校友会長、稲野治兵衛・新理事長就任などを報告。樫本前会長と久井前理事長、近年に故人となった同窓生の矢野文雄、大島鎌吉、児玉市太郎、高橋和三郎、河内兼三、榎本金次郎各君らの霊に黙祷をささげた。

続いて来賓の金田雅一校友会事務局長から、平成六年開設予定の「総合情報学部」など隆盛の一途を辿る母校の近況報告に感銘を受けた。

いよいよ楽しい懇親会に入る。はるばる広島から駆けつけた高田善夫君の乾杯の指導で幕開け。母校や校友会への遠慮のない意見も出され、有意義な一時を過ごした。また、本間敬悟君を祥久会の相談役に決めた。　（小嶌　記）

大雨だった五七会総会
卒業40年祝う

今年の梅雨は雨が少ないなど、他人事のように言っていたら五七会総会当日大へんな降りようである。今年は学部卒業満四十年（専門部卒の諸君は二年前に四十年）を祝い、六月二十三日南やぐら亭に集った。

昭和二十七年経済学部と昭和二十五年専門部経済科の合同同期会である五七会も結成十八年となった。住所判明百余人中、延べ出席数六十七人、内死亡九人、大体二十五人前後の出席者で年一回盛大に総会をやってきた。

恩師のうち、いつも顔を見せられた松原、高木、鋳方各先生はすでに亡くなられ、ただ一人商学部名誉教授の植野郁太先生が健在、しかも本年春、勲三等旭日中綬章に輝かれてのお祝いを兼ねた会である。

参加者は来賓植野先生、金田局長を加え二十三人が雨にズブ濡れの出席。各報告後、恒例の近況報告を各自が発表、いかに健康に留意しているかについて、欠席者が健康を害している者が多いだけに良い話が多かった。逍遥歌を歌って再会を約し散会した。　（畑下　記）

大阪文化論
その26

大阪と水の文化〈④〉
大阪の渡し舟

商学部教授　**亀井利明**

カラオケ発祥の地は大阪ということである。カラオケには若者向けの新しい歌謡曲もあるが、その主流はやはり艶歌やナツメロであろう。

十数年前であったろうか、ちあきなおみまたは細川たかしの唄った「矢切の渡し」という曲がはやったことがある。折りからの寅さんブームで、柴又の帝釈天とともに有名になった東京江戸川の「矢切の渡し」の現場へ行ったことがある。「何だこんな小規模な、もう一つ艶歌の舞台にふさわしくない所のようだな」というのが正直な印象であった。

大阪は水の都、淀川にかかっていた渡し舟はおそらく日本一の数に達していたと推定されるが、現在いくつ残っているのか定かではない。

物の本によれば、昭和十年に大阪市に三十一カ所の渡舟場があったらしいが、現在ではこれが半減されて、淀川支流に残っているとのことである。

これはモータリゼーションの進展、橋梁技術の向上、財政力の拡大等によるものであろう。時代の流れは渡し舟の存在を許さなくなっているのである。

大阪の渡し舟には、対岸に渡る「横渡し」の他に、川筋を結ぶ「長渡し」がある。前者は安治川にかかる安治川大橋の下の三丁目渡舟や木津川にかかる千本松大橋の下の千本松渡舟などであろう。これは今に残る「手こぎ舟」とのことである。

また後者は堂島川を淀屋橋からリバーサイド友渕に至る通勤水上バスなどに見られる。これは現代版渡し舟「アクアライナー」である。

渡し舟は単に河川を横断する一手段にすぎないが、その背後には素朴な地域文化の香りが漂い、庶民文化の交流というさわやかな微風が吹いている。

大阪市のみに限定せず、淀川の上流の高槻市、島本町、大山崎町、その反対側の枚方市や隣接する京都府八幡市にまで拡大して考えて見ると、渡し舟の文化は量的にも質的にも拡大され、歴史的遺産といえるものになるだろう。

それにしても、大阪を代表する淀川の渡し舟はもう一つ知名度が高いとはいえず、俳句や和歌は別としてかつて詩歌に歌われたことがないように思う。つまり、メロディー化していないのである。

大阪の渡し舟には元禄時代からの長い歴史があり、水の都を偲ばせる川辺の風景や文化があるにもかかわらず、詩歌の中に登場しないのは不思議である。

矢切りの渡しのような艶歌めいたものでもよいから一つ二つ歌に歌われてもよいのではなかっただろうか。

歌謡曲に登場する都市や地名はそれぞれの風景、伝統文化、あるいは観光資源を誇示している。長崎を歌った歌は実に多い。たとえば、藤山一郎の「長崎の鐘」、小畑実の「長崎のザボン売り」、春日八郎の「長崎の女」、内山田洋の「長崎は今日も雨だった」、由利あけみの「長崎物語」などがそれである。

しかし大阪を歌った歌は比較的少ない。いささか古くなるが、私には都はるみの「大阪しぐれ」、石川さゆりの「大阪つばめ」、フランク永井の「大阪ロマン」ぐらいしか思い浮ばない。しかもはやったのは大阪しぐれだけだった。残念ながら、大阪の渡し舟を歌った歌は聞いたことがない。

では大阪の渡し舟のどこを歌って欲しかったのかと聞かれれば私は、源八の渡し（都島区）と平太の渡し（平田の渡しともいう。旭区）をあげたい。

源八の渡しはかつて蕪村によって「源八を渡りて梅のあるじかな」と唄われたことがあるが、源八橋架橋により昭和十一年に廃止された。

また、平太の渡しは大阪市旭区今市町と大阪市東淀川区豊里町を結ぶ淀川の大きな渡しであった。この付近の川辺の景色は牧歌的で、その河川敷は一面葦の原となっていたが、昭和四十五年豊里大橋の架橋で廃止されてしまった。この渡しは延宝四年（一六七六年）に個人事業として始まり、幾多の変遷の後に大阪市営となった。それは長い間、二十人乗りの手こぎ船であったが、昭和三十五年に発動機船となり、二十一人乗り、三十六人乗りと変わっていった。

第二次大戦中の小学生時代の私は旭区大宮町で過していたため、その遊び場の中心は専ら淀川堤やその河川敷であった。昭和十年代の平太の渡しから城北公園一帯は「桂川、宇治川、木津川が合流して淀川となる現在の大山崎町や八幡市に似たような景観を保持し、子供の遊び場としては絶好の環境であった。

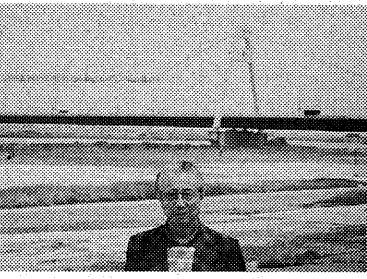
摂南工専（現在の大阪工大）裏の淀川堤を西行すると現在花ショウブ園で有名な城北公園の裏に出る。そこを更に西へ、雄大な淀川の流れと河川敷の葦の原を見ながら、十数分歩くと城東貨物線の鉄橋に達する。この鉄橋の歩行者用の板張り側道を歩いて淀川を渡り、右折して、菅原から豊里へ向う。そこから無償の「平太の渡し」に乗り、今市町に渡し、淀川の堤防を歩いて大宮町に達するというコースが小学校高学年の子供の一日がかりの遊びのコースであった。

その途中で「とんぼ」「きりぎりす」「おたまじゃくし」などを取ったり、場合によっては「とかげ」を捕まえてポケットへしのばせたこともあった。

また流れの速い淀川本流での魚釣りや、河川敷に出来た幾つかの沼での水遊びは全くなつかしい思い出となっている。

平太の渡しは梅雨による増水期を除いて淀川堤の三分の一ぐらいの川幅を船頭一人が手こぎ船を操って、行ったり来たりする全くのどかな渡し舟であった。しかし、これが梅雨期になると淀川堤一杯までに水面が拡大し、急流との戦いとなり船頭さんのご苦労は大変なものであっただろう。当然、のどかな渡し舟風景や淀川情緒は失われていた。

淀川が増水して危険なときには平太の渡し舟は欠航し、渡川交通は寸断されていた。鳥飼大橋、豊里大橋、菅原城北大橋が架橋されておらず、長柄橋まで淀川の左岸、右岸をつなぐものがなかった時代には淀川の往来は城東貨物線の側道の歩行板の利用しか道がなかった。



平太の渡し跡より豊里大橋を望む（手前は筆者）

平太の渡しの最終便に乗り遅れた人、増水で欠航を現場で知った人の当惑した顔を私は今でもよく覚えている。

平太の渡しはそれが廃止になった昭和四十五年三月頃には三十六人乗りの発動機船で一日、三千人の人、六百七十台の自転車を運ぶ淀川本流唯一の渡し舟であったという。

河川を渡る交通手段として「橋」と「渡し舟」は古くから街道と川とが交差する地点に設けられてきた。しかし、時代の流れによって、前者が後者に取って代わられる。今後とも渡し舟をめぐる文化は縮少されるか、静かに消え去っていくのであろうか。

機械文明の急がしい時代に生きている者がゆるやかに川を渡る小舟に追憶の念を持つのは、文化に名を借りた単なるノスタルジアにすぎないだろうか。

平太の渡しの廃止とは時代が少し違うが、私はなんとはなしに美空ひばりの最後の名曲「川の流れのように」の歌詞を思い出す。

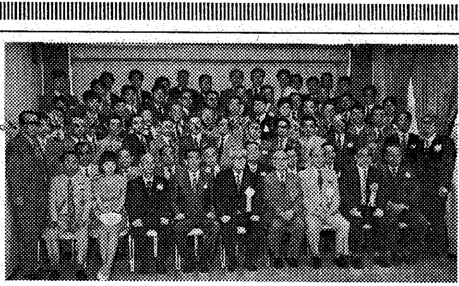
「でこぼこ道や　曲がりくねった道
地図さえない　それもまた人生
ああ川の流れのように　ゆるやかに
いくつも時代は過ぎて
ああ川の流れのように　とめどなく
空が黄昏に　染まるだけ」

◇　◇　◇

以上で、私の担当する「大阪と水の文化」は終わりといたします。

亀井先生の執筆は今回で終わり、次号からは法学部教授・上林良一先生の執筆です。

岡山支部総会で鴻上支部長再任



岡山支部総会の出席者たち

校友会岡山支部（鴻上芳雄支部長）は、六月二十一日午後三時から岡山駅前・三好野本店で平成四年度総会を開催、七十人が出席した。

田淵幹事長の司会の下、鴻上支部長の挨拶に続いて本部から植垣校友会会長、藤本事務局次長の祝辞を受け、会務報告、会計報告、役員改選（全員留任）の総会議事を異議なく承認した。

第二部特別講演会では、昨年に続いて好評の廣田君美・母校社会学部教授による「人生と自己実現」。「父の日」に当る日曜日、子供に人生の生き甲斐を！との大熱演に参加者は魅了された。

記念撮影のあと懇親会に移り、支部顧問の松本一氏（前岡山市長）の発声で乾杯。若手校友の参加が目立ち、なごやかに歓談を重ねた。参加紅一点の武田冨美さん（48文）の福引抽選に一喜一憂、スポンサー校友の紹介を交え、和気あいあい、最後に全員で学歌、逍遥歌を合唱、再会を約して六時過ぎ閉会した。

岡山県下には現在二千七百人の校友が在住、県北などの情報を収集しながら若手校友を中心に輪を広げていくことを誓った。　（田渕　記）

古都京都で飛雲会総会

飛雲会（16専二商）は、五月十六日、第三十八回総会を新緑映ゆる京都で開いた。今度は「名園鑑賞と哲学の道散策」を計画し、遠路岡山から若林君も参加、好天にも恵まれ、少人数ながら楽しい一日を過した。

先ず、龍源院、無鄰庵の名園を鑑賞し、京料理に舌鼓を打ち、午後は故橋本関雪画伯の邸宅、白沙村荘を訪ね、其の雄大さに偉大な画家の遺業を偲んだ。

夕方よりの会食には、例によって話は弾み、お互いの健康と再会を約し散会した。参加者は若林勇、山下徳次、西脇吉幸、富田淑郎、浮穴国男の五人。　（浮穴　記）

25周年総会
寝屋川市役所千里会

寝屋川市役所千里会（土肥忠幸会長、会員六十三人）は、六月五日午後六時半から守口プリンスホテルで、植垣幸雄校友会会長、西川忠博寝屋川市長、藤井昭三、北川法夫両大阪府議会議員、大西俊次大阪市会議員、金田雅一校友会事務局長、友田次朗寝屋川支部長、大阪府庁秀麗会・枚方市役所秀麗会・守口市役所純正会・大東市役所関友会・門真市役所千里会の各役員の方々を来賓に迎え、会員約四十人が出席して二十五周年記念総会を盛大に開いた。

土肥会長挨拶のあと議事に入り、すべての議案を満場一致で承認した。また、役員改選をし、新会長に安藤四郎氏、新幹事長に寺西喜久雄氏が選出された。続いて植垣校友会会長から大学の現状報告と祝辞があり、また西川市長、友田支部長から会の発展と会員の今後の活躍を期待する、との激励の言葉があった。

その他の主な役員は次の各氏。

副会長＝奥村泰洋、荒川俊雄▽会計幹事＝安田実　（荒川　記）

お悔み申し上げます

鴻山俊雄氏（こうやま・としお＝6大法、華僑問題研究所日華月報主宰）は、平成三年二月二十八日、心不全のため死去。八十三歳。

光村甚助氏（みつむら・じんすけ＝6専法、元参議院議員）は、三月二十三日、病気のため死去。八十七歳。

昭和三十一年七月から二期十二年全国区選出の参議院議員（社会党所属）を務めた。

川喜多寛一郎氏（かわきた・かんいちろう＝4大法、元神戸地裁伊丹支部司法委員）は、六月四日、病気のため死去。八十八歳。

佐藤一夫氏（さとう・かずお＝9専一法、元五光商事勤務）は、六月十二日、老衰のため死去。八十歳。

杉本亀久雄氏（すぎもと・きくお＝18大商、洋画家、関西女子美術短期大学講師、作家・山崎豊子さんの夫）は、六月十二日、敗血症のため死去。七十一歳。

羽立利勝氏（はだち・としかつ＝6大法、校友会八尾支部顧問、BPボビン製造所自営）は、六月十五日、心不全のため死去。八十五歳。

鄭文一氏（チョンムンイル＝25学一法、校友会代議員、関西大学関友会前会長、マルタイ代表取締役）は、六月十八日、肝臓病のため死去。六十五歳。

岸井八束氏（きしい・やつか＝7大法、弁護士、元大阪弁護士会副会長、元池田地区人権擁護委員）は、六月二十一日、心不全のため死去。八十三歳。

松井高一氏（まつい・たかかず＝29学二法、なにわ総合サービス顧問）は、六月二十三日、病気のため死去。六十二歳。

長野直孝氏（ながの・なおたか＝26学一法、長野商事社長）は、七月一日、直腸がんのため死去。六十三歳。

奥野芳三郎氏（おくの・よしさぶろう＝11大哲、山岳部OB、元淡路商工組合役員）は、七月六日、病気のため死去。七十九歳。

素朴な海辺の旅情――
丹後　久美浜
懇親旅行、家族旅行、ゼミ旅行、クラブ合宿など、お気軽にご利用下さい。
―推薦　前法学部教授・拳法部顧問　堀　堅士先生―
生うに料理（1年中）
カニ料理（11月中旬～3月下旬）
カキ料理（11月中旬～3月下旬）
●その他ご予算に応じて料理いたします。
小天橋温泉（展望風呂完成）
山陰海岸国立公園　旅館 小天橋
平井善次郎（31年法学部卒）
■ご予約・お問い合わせは
☎(07728)3-0371(代)
京都府久美浜町湊宮（湊大橋手前）

＊ウーロン茶の最高級品！中国直輸入
特に肥満体質の方に最適
●無農薬・カルシウム465mg/100gが多く、カフェインは微量（0.007）！冷やして飲んでも最高です。
減量　やせたい方に
アルカリ飲料　美容健康茶
ウエイトコントロール　味はさわやかマイルド
●ティーバッグ（20袋入）850円
●ティーバッグ（50袋入）2,000円
●特選お徳用箱（130g入）1,500円
●特選マイルド（300g入）3,000円
中國皇茶　楊貴妃　ヨーキヒ
●お求めは全国デパート・薬局・薬店・茶舗・スーパー・酒販店でどうぞ
お問い合わせ……サンプル差し上げます。
中国直輸入総発売元　株式会社タムラ　試供品請求券 K係
大阪市北区芝田2-6-18 商工中金ビル ☎(06)373-2101(代)

弁理士　天井作次
大阪市中央区城見二ノ一ノ六一　ツイン21MIDタワー三四階　青山特許事務所
電話　〇六（949）一二六一

オイカワ特許法律事務所
所長　及川昭二
東京都港区西新橋一ノ九ノ六ノ四　桔梗備前ビル
電話　〇三（3595）一三九一

大島特許事務所
弁理士　大島泰甫
大阪市中央区南船場四ノ十二ノ十六　心斎橋コラムナービル五階
電話　〇六（243）一八三二（代）
FAX　〇六（243）一八三四

大和田特許事務所
弁理士　大和田隆太郎（39年法・41年院修法卒）
大阪市住之江区粉浜西二ノ八ノ二　フジビル
電話　〇六（661）一六〇六

弁理士関大会会長
中京大学法学部非常勤講師
弁理士　岡田英彦
名古屋市中区栄二丁目十ノ十九　名古屋商工会議所ビル内
電話　〇五二（221）六一四一（代）

あい特許事務所
弁理士　亀井弘勝（昭43Ⅱ法卒）
弁理士　稲岡耕作（昭55電子卒）
〒542　大阪市中央区西心斎橋二ノ二ノ三　第三松豊ビル四階
電話　〇六（211）九三一二（代）

暑中お見舞申し上げます
弁理士関大会有志

北谷特許事務所
弁理士　北谷寿一
大阪市中央区本町三ノ二ノ一五　小原ビル
電話　〇六（245）三四〇五（代）

弁理士　倉内義朗
大阪市北区西天満四ノ四ノ一八　梅ケ枝中央ビル
電話　〇六（364）八二五三（代）
FAX　〇六（365）五一五三

清水国際特許事務所
弁理士　清水久義
弁理士　黒瀬靖久
大阪市中央区東心斎橋一ノ二〇ノ一四　心斎橋岩崎ビル八階
電話　〇六（245）二七一八
FAX　〇六（245）二七二三

校友会羽曳野支部長
羽曳野市会議員OB会長
税理士　弁理士　杉本巌
自宅　羽曳野市恵我之荘一ノ八ノ七
電話　〇七二九（55）〇四一五

鈴木・鮫島国際特許事務所
弁理士　鈴木武夫
大阪市西区北堀江一丁目七ノ三　大花興産ビル二階・三階
電話　〇六（531）七四三一（代）
FAX　〇六（531）七四三五

鈴木特許事務所
弁理士　鈴木ハルミ
大阪市中央区平野町二ノ一ノ二　澤之鶴ビル
電話　〇六（203）四四八五（代）
FAX　〇六（226）一八五三

角田内外国特許事務所
弁理士　角田嘉宏
弁理士　高石郷
神戸市中央区東町一二三　貿易ビル三階
電話　〇七八（321）八八二二（大代）
FAX　〇七八（391）五七九一

立川特許事務所
弁理士　立川登紀雄
大阪市天王寺区玉造本町一ノ六　グラン・ビルド玉造三階
電話　〇六（762）一九八一
FAX　〇六（762）六〇六四

玉利国際特許事務所
弁理士　玉利富二郎
大阪市西区西本町一ノ三ノ一九　清友ビル（発明協会近く）
電話　〇六（541）五〇三一
FAX　〇六（541）五〇三四

津田特許事務所
弁理士　津田直久
〒590　堺市住吉橋町二丁九ノ九
電話　〇七二二（21）〇八四八
FAX　〇七二二（23）七九八六

辻本特許事務所
弁理士　辻本一義
大阪市中央区谷町九丁目一ノ三　NK谷町ビル二階
電話　〇六（763）七一三〇（代）
FAX　〇六（763）七一三七

藤田特許事務所
弁理士　藤田時彦
大阪市北区西天満二ノ八ノ一　大江ビル三階
電話　〇六（364）〇六九三（代）
FAX　〇六（365）五四七三

藤原・柳野特許事務所
弁理士　藤原忠義
弁理士　柳野隆生
大阪市東淀川区東中島一ノ二〇ノ一四　東口ステーションビル8F
電話　〇六（323）四八三二（代）
FAX　〇六（323）五五一二

宮地特許事務所
弁理士　宮地正一
大阪市天王寺区上本町九ノ六ノ九
電話　〇六（771）二五四六（代）
FAX　〇六（771）八一八八
自宅　生駒市鹿ノ台東二ノ二〇ノ三
電話　〇七四三七（8）六三六〇

森本特許事務所
弁理士　森本義弘
弁理士　原田洋平
大阪市西区西本町一ノ十ノ十　西本町全日空ビル四階
電話　〇六（532）四〇二五（代）
FAX　〇六（543）二一〇五

山田特許事務所
弁理士　山田義人
弁理士　辰巳忠宏
大阪市中央区伏見町二ノ六ノ六　タナベビル七階
電話　〇六（229）〇五三一
FAX　〇六（229）九六七五

公認会計士　税理士　弁理士　山根賢蔵
541　大阪市中央区平野町二ノ三ノ十一　タケムラビル五階
電話　〇六（231）〇六七九・六二四六
FAX　〇六（202）一四九七

和田国際特許事務所
弁理士　和田昭
大阪市北区中津一丁目六ノ六　若杉ビル
電話　〇六（373）一三五五
FAX　〇六（373）一五七一

OKK　KKK　ABC
ダイヤモンドホーローバス・カーテンウォール
ダイヤモンドアルミバスユニット・鋼材判別器製造販売
赤井物産株式会社
高級染料及び中間物製造販売元
神戸化学工業株式会社
大阪興業株式会社
代表取締役　赤井常隆
本社　550 大阪市西区北堀江一丁目一ー一八
電話　大阪〇六（五三八）三六二二代表
FAX　〇六（五三八）三六二五
東京支店　101 東京都千代田区東神田一丁目一〇ー六幸保第二ビル八階
電話　東京〇三（八六二）五四七一代表
FAX　〇三（八六二）五四七五
工場　静岡・神戸

先生が学ぶ英語教授法
S.I.T.大学院
日本にいながら米国留学
エドモンズ大学
総長　溝田弘利（関西大学30年卒業）
ワシントン州立　エドモンズ大学日本校
〒651-11 神戸市北区山田町小部字大脇山4-1（神戸弘陵学園高校北隣）　☎(078)631-0860(代)

HAKUSUI CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.
"21世紀にチャレンジする"
白水化学工業株式会社
代表取締役会長　泉　正雄
本社　大阪市北区豊崎3－9－7いずみビル
〒531 電話（06）373－0231（代）
事業所　東京支店・名古屋営業所・研究所・堺工場
営業品目　亜鉛華　亜鉛末　バリウム塩類　ホワイトカーボン　ミクロパックス（窯業用乳濁剤）　酸化チタン　超微粉末製品　ファインケミカル製品　その他工業薬品
白水グループ
京神倉庫株式会社　九州白水株式会社
ヘンケル白水株式会社　中部粉体工業株式会社
恒誼化工股份有限公司　京神運送株式会社
株式会社FCラボ　けいしんシステムリサーチ㈱
白水興産株式会社　けいしんリバティ株式会社
白水商事株式会社　日本シリカ工業株式会社